

リストNo	05-001	施設コード	02785	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	四ツ池公園陸上競技場			
所在(町名・番地)	中区上島六丁目19番1号			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
設置根拠(法)	都市公園法			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。			
主な利用者	スポーツ団体等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会			
開館時間	8:30 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	1,791.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		土地情報
	耐震性能(1s値)(主要建物)	1.41		
	耐震工事(主要建物)	—		うち所有面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1981/3/1		うち借地面積 0.00
	経過年数(主要建物)	42		
用途地域	第一種低層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	・収支に関する項目は浜松球場にまとめて計上。 ・R3.4.29~R8.4.28まで日本陸上競技連盟から第2種陸上競技場として公認を受けている。			



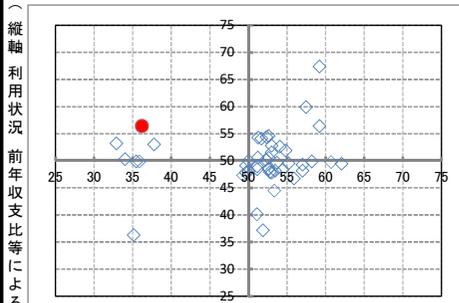
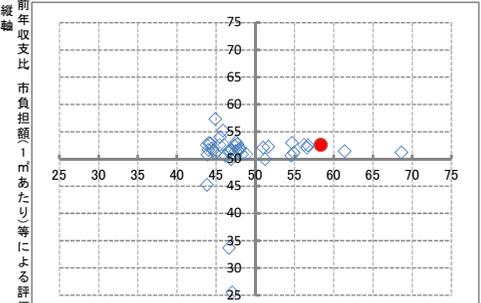
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,569	4,569	4,569
利用状況	利用コマ数/年	360	354	192
	利用可能コマ数/年	5,012	4,886	4,344
	施設利用者数/年	193,498	162,060	75,628
	開館日数/年	358	349	318
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	15,786	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	陸上競技場改修工事	418,220			
	2015	陸上競技場改修工事	114,901			
	2011	メインスタンド棟耐震補強工事	22,747			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-002	四ツ池公園浜松球場	広域	0.0
同分類			
その他の分類			
17-001	四ツ池公園	地域	0.0
13-012	萩丘団地	地域	0.5
03-007	男女共同参画・文化芸術活動推進センター	地域	0.6
03-070	幸町会館	コミュニティ	0.7
15-024	萩丘小学校	生活	0.8
15-103	高台中学校	生活	0.9
14-036	浜松第10分団	コミュニティ	0.9
03-075	和泉会館	コミュニティ	1.0



基本情報	リストNo	05-001	施設コード	02785	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	四ツ池公園陸上競技場				施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。						
		主な業務内容	貸館、維持管理業務					
		主な利用者	スポーツ団体等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 市内の中高生の練習場所として多く利用されており、ニーズは確保されている。							
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 施設の老朽化に伴い、ニーズの減退も推測される。							
	特記事項 —							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			事業②			2022	—	—
事業③	—	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
			2020	—	—	—		
			事業④			2022	—	—
事業④	—	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
			2020	—	—	—		
			施設に関する課題等(ハード面から)					
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。また、市内に代替施設やサブトラックがないことから、四ツ池に集中してしまうため、トラックや備品の消耗が早く改修や更新費用が年々増加している。						
	対応策	令和5年7月4日に公表した「四ツ池公園運動施設の整備方針」に基づき具体的な議論を進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
管理主体変更		—	—	—	—			
民活導入	代替サービス	—	—	—	—			
	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—				

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	7.2	7.2	4.4	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	540	464	238	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PF1などの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき、検討調査業務を実施し施設の方向性を検討する。</p>								

リストNo	05-002	施設コード	02334
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	四ツ池公園浜松球場		
所在(町名・番地)	中区上島六丁目19番1号		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。		
主な利用者	スポーツ団体等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~		
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会		
開館時間	8:30 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	5,524.30	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.27	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1979/6/1	
	経過年数(主要建物)	43	
用途地域	第一種低層住居専用地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	収支に関しては陸上競技場とあわせて計上		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	26,197	24,094	19,526
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	12,591	7,304	3,584
	収入計(A)	38,788	31,398	23,110
支出(千円)	人件費	32,518	37,321	33,879
	物件費(委託料)	19,188	18,342	19,162
	維持補修費(修繕費)	5,195	14,155	19,240
	物件費(光熱水費)	19,171	9,808	7,907
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	76,072	79,626	80,188
行政コスト(B-A)		37,284	48,228	57,078
収支前年比		77.31	84.49	131.64
(参考)指定管理料		47,585	47,585	56,502
(参考)減価償却費		42,875	42,875	42,875
利用状況	利用コマ数/年	907	1,326	736
	利用可能コマ数/年	5,639	10,533	5,549
	施設利用者数/年	57,109	206,559	26,488
	開館日数/年	358	349	332
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	105,239	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	高圧受変電設備改修工事	64,900			
2019	浜松球場給水管更新工事	20,570			
2016	ナイター照明設備ランプ及び安定器修繕工事	12,080			
2011	電光掲示板改修工事	11,731			
2009	アーケード階段笠木改修工事	3,927			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-001	四ツ池公園陸上競技場	広域	0.0
17-001	四ツ池公園	地域	0.0
13-012	萩丘団地	地域	0.5
03-007	男女共同参画・文化芸術活動推進センター	地域	0.6
03-070	幸町会館	コミュニティ	0.7
15-024	萩丘小学校	生活	0.8
15-103	高台中学校	生活	0.9
14-036	浜松第10分団	コミュニティ	0.9
03-075	和泉会館	コミュニティ	1.0



基本情報	リストNo	05-002	施設コード	02334	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	四ツ池公園浜松球場				施設	市民部スポーツ振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。					
		主な業務内容	貸館、維持管理業務				
		主な利用者	スポーツ団体等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		プロ野球をはじめ、社会人・高校野球の大会開催地であり、ニーズは確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		施設の老朽化に伴い、ニーズの減退も推測される。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。 ・照明や照明塔の劣化が激しく、大規模な修繕が必要となる。 ・代替施設がない。 					
	対応策	令和5年7月4日に公表した「四ツ池公園運動施設の整備方針」に基づき具体的な議論を進めていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	6,749	8,730	10,332	1人当たりのコスト(円)	653	233	2,155
	施設利用率(%)	16.1	12.6	13.3	1開館日当たりのコスト(円)	104,145	138,189	171,922
	1日当たり利用者(人)	160	592	80	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PF1などの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき検討調査業務を実施し施設の方向性を検討する。								

リストNo	05-003	施設コード	02326			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	浜松アリーナ					
所在(町名・番地)	東区和田町808-1					
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松アリーナ条例					
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。					
主な利用者	スポーツ団体等					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ					
開館時間	9:00 ~ 21:30					
建物情報	総延床面積	31,144.70	土地面積	31,882.36		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	31,882.36	
	地上階数(主要建物)	3			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1990/6/29				
	経過年数(主要建物)	32				
用途地域	第一種住居地域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—			
特記事項	—					



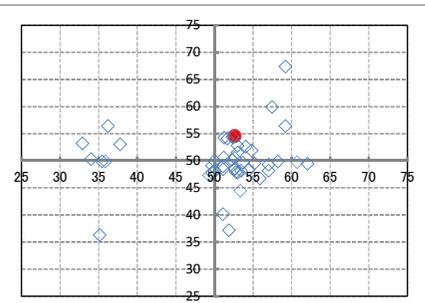
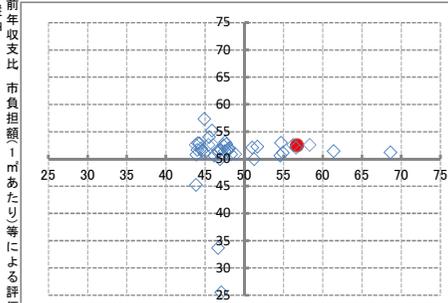
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	109,582	72,353	64,127
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,866	4,990	4,716
	収入計(A)	115,448	77,343	68,843
支出(千円)	人件費	111,623	111,273	111,377
	物件費(委託料)	40,083	40,334	39,686
	維持補修費(修繕費)	6,871	9,422	5,830
	物件費(光熱水費)	58,474	39,110	35,958
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	217,051	200,139	192,851
行政コスト(B-A)		101,603	122,796	124,008
収支前年比		82.74	99.02	143.91
(参考)指定管理料		134,711	134,711	151,762
(参考)減価償却費		188,861	188,861	188,861
利用状況	利用コマ数/年	9,718	7,185	5,828
	利用可能コマ数/年	36,256	35,805	32,136
	施設利用者数/年	221,601	152,974	125,265
	開館日数/年	352	351	312
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,242,651	2,541,045	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	舞台機構等更新工事(サブアリーナ)	8,184	2017	音響設備改修工事	139,320
2021	駐車場精算機更新工事	5,319	2017	大型映像装置改修工事	107,293	
2021	舞台照明設備更新工事	72,600	2017	冷温水発生機分解整備工事	27,864	
2021	舞台機構操作盤・制御盤(メインアリーナ)更新工事	24,200	2017	中央監視装置リモートユニット更新工事	35,370	
2021	中央監視装置更新工事	33,550	2017	飲料水・雑用水給水ポンプ更新工事	13,953	
2018	非常放送設備改修工事	16,677	2017	トップライトガラス廻りシーリング打替他改修工事	21,014	

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-007	東図書館	地域	0.8
03-031	蒲協働センター	生活	0.8
07-027	ポプラの子放課後児童会	生活	0.8
15-028	蒲小学校	生活	0.8
09-003	保健環境研究所	市域	1.0
12-003	食肉地方卸売市場	広域	1.0
13-047	飯田団地	地域	1.0
14-009	東消防署	地域	1.0

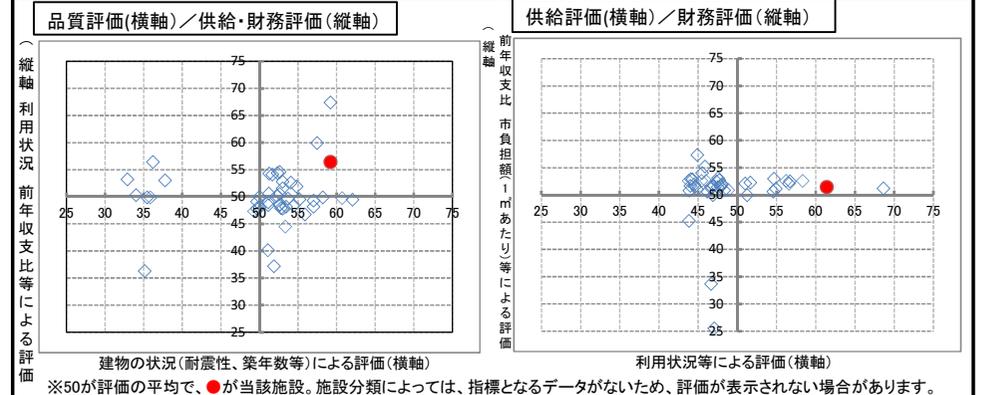


基本情報	リストNo	05-003	施設コード	02326	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	浜松アリーナ			施設	市民部スポーツ振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設							
関連政策名							
生涯スポーツを楽しむ機会の拡大							
設置の妥当性	設置目的(再掲)						
	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する。						
	主な業務内容	貸し館、維持管理業務					
	主な利用者	スポーツ団体等					
	設置目的の継続性・妥当性						
施設運営分析	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			プロスポーツリーグ戦の開催や全国からの利用者があり需要は確保されている。			
	健康志向の高まりの中、質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測される。						
	特記事項						
	事業名・開催回数(2022)						
主な事業	事業①	2022	—	—	—	—	—
	事業②	2021	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—
		2022	—	—	—	—	—
事業③	2021	—	—	—	—	—	
	2020	—	—	—	—	—	
	2022	—	—	—	—	—	
事業④	2021	—	—	—	—	—	
	2020	—	—	—	—	—	
	2022	—	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	竣工後33年が経過しているため、経年劣化による設備等の不具合が生じている。施設の改修計画を策定しているが、計画に沿った改修ができておらず、計画の見直しが必要になっている。					
	対応策	令和5年度に浜松アリーナリニューアル構想検討業務を実施し、大規模改修に向けた基本構想を策定していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	3,262	3,943	3,982	1人当たりのコスト(円)	458	803	990
	施設利用率(%)	26.8	20.1	18.1	1開館日当たりのコスト(円)	288,645	349,846	397,462
	1日当たり利用者(人)	630	436	401	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
								
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
民間活力を活用し、現状のコストセンターからプロフィットセンターへの移行を図るとともに、スポーツ目的に関わらず市民が気軽に訪れるような施設とするなど、社会ニーズの変化に対応した施設として再整備する。								

基本情報	リストNo	05-004	施設コード	01431	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場				施設	市民部スポーツ振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		国際公認プールとして国際大会を開催するにふさわしい水泳場として、浜松の風土にあった「浜松らしさ」を表現したダイナミックで品格を備えた施設を目指すものとする。併せて、国際大会等の競技利用から健康増進等の一般利用までの、誰もが安全かつ快適に利用できる施設とする。					
		主な業務内容	水泳場運営業務、維持管理業務				
		主な利用者	各種大会等を開催する主催者等の専用利用者、市内住民等一般利用者、競技力向上のための練習利用者				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 計画目標値を上回る利用があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 健康志向の高まりの中、現状では個人・専用利用ともに一定の需要がある。						
	特記事項 —						
	主要事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	西部清掃工場との一体管理として令和6年1月までの長期の契約をしており、指定期間内の施設・設備の維持管理は、指定管理者に任せられているが、契約期間終了後の管理運営体制については検討をしていく必要がある。					
	対応策	第2期事業について、PFI法に基づくRO方式で実施することを選定し、事業者の特定を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	8,733	8,582	9,063	1人当たりのコスト(円)	552	632	819
	施設利用率(%)	13.9	10.4	—	1開館日当たりのコスト(円)	466,976	458,898	550,966
	1日当たり利用者(人)	846	726	673	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



参考 利用者の圏域毎の方向性
 拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。

利用用途別分類毎の方向性
 これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。

個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他
設備の老朽化や利用者ニーズの変化に対応し、更なる利用促進を図るため、RO事業を実施する。						

リストNo	05-005	施設コード	00399
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	花川運動公園庭球場		
所在(町名・番地)	中区西丘町724番地		
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	20面のテニスコートを有する県内最大級の庭球場として、テニスを通じたスポーツの振興を図る。		
主な利用者	一般利用者		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~		
管理者名	(株)協栄 浜松支店		
開館時間	9:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	5,144.48	土地面積 6,737.97
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	2	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1994/8/31	
	経過年数(主要建物)	28	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	36,901	34,946	30,924
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,710	4,704	9,248
	収入計(A)	41,611	39,650	40,172
支出(千円)	人件費	16,261	16,093	15,857
	物件費(委託料)	19,364	19,933	19,179
	維持補修費(修繕費)	6,542	1,746	10,057
	物件費(光熱水費)	12,321	9,211	9,759
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	54,488	46,983	54,852
行政コスト(B-A)		12,877	7,333	14,680
収支前年比		175.60	49.95	31.21
(参考)指定管理料		10,491	10,593	10,694
(参考)減価償却費		13,467	13,467	22,764
利用状況	利用コマ数/年	36,599	32,036	1,817
	利用可能コマ数/年	82,104	58,327	16,525
	施設利用者数/年	173,187	160,557	152,069
	開館日数/年	360	360	335
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	149,256	115,206	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	外壁改修	27,784	2017	照明安定器交換工事	20,383
2022	屋根防水工事	11,710	2016	18~20番コート人工芝改修工事	15,390
2021	人工芝改修工事	44,531	2015	照明制御設備改修工事	6,912
2019	花川運動公園庭球場Fブロック改修工事	45,901	2014	放送設備・監視カメラ設備更新工事	6,426
2019	花川運動公園庭球場1・2・5・6番コート人工芝改修工事	41,823	2013	照明省エネルギー化工事	5,145
2018	ABCブロックスタンドベンチ改修工事	30,024			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-008	北部水泳場	地域	1.5
同分類			
その他の分類			
14-040	浜松第28分団	コミュニティ	0.4
08-024	花川幼稚園	生活	0.4
15-001	花川小学校	生活	0.5
07-012	北星児童館	生活	0.6
03-079	北星会館	コミュニティ	0.6
13-019	花川団地改良住宅	地域	0.6
08-001	花川保育園	生活	0.8
07-017	みずほ放課後児童会	生活	1.2



基本情報	リストNo	05-005	施設コード	00399	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	花川運動公園庭球場				施設	市民部スポーツ振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		20面のテニスコートを有する県内最大級の庭球場として、テニスを通じたスポーツの振興を図る。					
		主な業務内容	庭球場運営業務、維持管理業務				
		主な利用者	一般利用者				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		利用者数は4年連続で16万人超であり、高い需要がある。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		健康志向の高まりのなか、質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測される。				
	特記事項		—				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	オープンから25年以上が経過し、管理棟の設備などに老朽化が目立っているほか、人工芝の劣化やコートの不陸等があり、改修費用が年々増加している。					
	対応策	修繕が必要な箇所や工事をするにあたっての優先順位、利用者の影響などについて検討しながら、計画的に修繕を行い施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民生活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	2,503	1,425	2,854	1人当たりのコスト(円)	74	46	97	
	施設利用率(%)	44.6	54.9	11.0	1開館日当たりのコスト(円)	35,769	20,369	43,821	
	1日当たり利用者(人)	481	446	454	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。</p>							
		<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
個別方針		<p>県内でも有数の20面のコートを活かした庭球場を目指し、施設の機能維持に努める。改修に合わせて施設内の設備などを見直し、機能面の向上を検討する。</p>							

リストNo	05-006	施設コード	02452		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	武道館				
所在(町名・番地)	中区西浅田二丁目3-1				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	中区・まちづくり推進課	課長名 田中 徳治		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市武道場条例				
設置目的	柔道、剣道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。				
主な利用者	各種武道団体、高校生部活動等。				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~				
管理者名	日本環境マネジメント(株)				
開館時間	9:00 ~ 21:30				
建物情報	総延床面積	2,056.82	土地面積 5,725.59		
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造			
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積 5,725.59	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	0.73			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00	
	建築年月日(主要建物)	1977/4/1			
	経過年数(主要建物)	46			代表地目(現況地目) 官公庁用地
用途地域	第一種住居地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	寄付金	—	—	—
		その他	—	—	—
		市債	—	—	—
		一般財源	—	—	—
		特記事項	—		



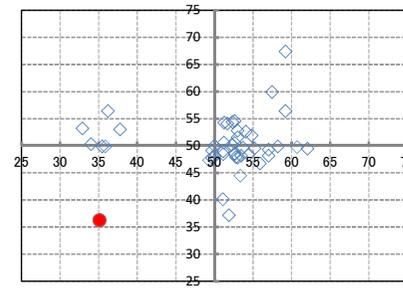
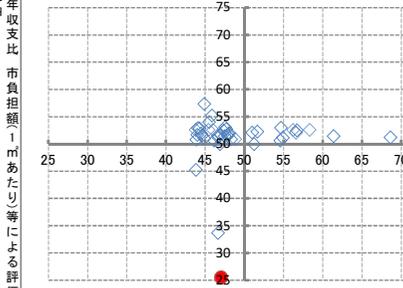
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	5,248	4,666	3,692
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	611	651	762
	収入計(A)	5,859	5,317	4,454
支出(千円)	人件費	15,026	15,101	14,674
	物件費(委託料)	3,322	3,277	3,079
	維持補修費(修繕費)	2,297	3,895	1,477
	物件費(光熱水費)	1,950	1,247	1,031
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	22,595	23,520	20,261
行政コスト(B-A)		16,736	18,203	15,807
収支前年比		91.94	115.16	134.57
(参考)指定管理料		201,283	20,183	20,183
(参考)減価償却費		10,858	10,858	10,858
利用状況	利用コマ数/年	7,806	7,262	6,014
	利用可能コマ数/年	27,839	26,066	24,627
	施設利用者数/年	45,005	41,023	31,055
	開館日数/年	359	359	319
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	381,202	4,936	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	受変電設備更新工事	6,696			
2013	外壁改修工事	31,339			
2013	照明器具改修工事	9,561			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-013	新橋体育センター体育館	地域	1.6
14-038	浜松第12分団	コミュニティ	0.2
14-032	浜松第4分団	コミュニティ	0.4
15-021	浅間小学校	生活	0.4
07-070	あがたい放課後児童会	生活	0.5
15-002	県居小学校	生活	0.5
14-004	消防車両整備工場	地域	0.5
14-003	南消防署	地域	0.5
03-004	福祉交流センター	市域	0.5



基本情報	リストNo	05-006	施設コード	02452	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	武道館			施設	中区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	浜松市武道館の管理に係る一切の業務。				
		主な利用者	各種武道団体、高校生部活動等。				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			少子高齢化が進んでおり、需要は今後変化していく可能性がある。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化による武道利用団体の減少が課題であるため、小学生～大学生の利用者が今後のリピーターとなるような自主事業が求められる。 築46年が経過している建物のため、老朽化のほか空調設備がないなど利用者のニーズに対応できていない。 					
	対応策	<ul style="list-style-type: none"> 武道等を通じて施設を有効に活用でき、各種団体との調整能力がある管理者を選定する。 日常点検、定期点検等の結果、施設の長寿命化の観点等から、安心・安全な施設運営のための改修等を計画的に実施していく。 現武道館の利用実態や施設の課題を整理し、新武道館として最適な施設規模や建設候補地について検討する。 					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	8,137	8,850	7,685	1人当たりのコスト(円)	372	444	509	
	施設利用率(%)	28.0	27.9	24.4	1開館日当たりのコスト(円)	46,618	50,705	49,552	
	1日当たり利用者(人)	125	114	97	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
		建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)		利用状況等による評価(横軸)					
個別方針	公共施設等総合管理計画より抜粋	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。							
		これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
・新武道館建設に向け、基本計画を策定し、整備の手法等を検討する。 ・施設更新までの間、維持管理に努める。									

リストNo	05-007	施設コード	02489		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	平ロスポーツ施設				
所在(町名・番地)	浜北区平ロ5042番地の133				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	浜北区・まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市総合体育館条例、浜松市運動広場条例、浜松市水泳場条例				
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置(浜松市総合体育館条例第1条)				
主な利用者	一般市民、スポーツ団体、中高校生等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~				
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ				
開館時間	9:00 ~ 21:30				
建物情報	総延床面積	11,922.73	土地面積 123,564.78		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造			
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 123,564.78	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00	
	建築年月日(主要建物)	2002/5/31			
	経過年数(主要建物)	20			代表地目(現況地目) 宅地
用途地域	市街化調整区域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	寄付金	—	—	—
		その他	—	—	—
		市債	—	—	—
		一般財源	—	—	—
		特記事項	—		



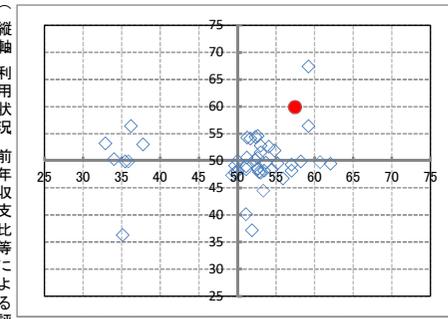
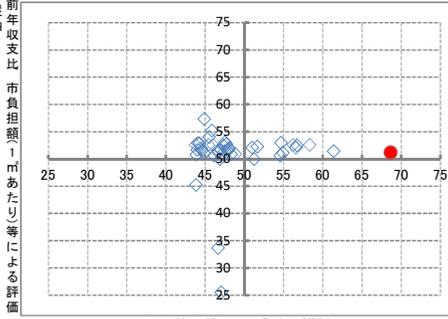
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	77,894	73,026	59,005
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,870	4,426	3,989
	収入計(A)	82,764	77,452	62,994
支出(千円)	人件費	88,194	88,406	90,049
	物件費(委託料)	24,320	23,330	22,509
	維持補修費(修繕費)	12,275	7,758	21,152
	物件費(光熱水費)	61,361	40,349	33,399
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	186,150	159,843	167,109
行政コスト(B-A)		103,386	82,391	104,115
収支前年比		125.48	79.13	153.03
(参考)指定管理料		89,612	89,612	118,879
(参考)減価償却費		104,898	104,898	104,898
利用状況	利用コマ数/年	13,113	11,762	9,563
	利用可能コマ数/年	34,810	33,540	30,417
	施設利用者数/年	404,958	333,393	270,022
	開館日数/年	344	347	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,457,696	2,643,114	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜北平ロサッカー場(スポーツ広場)人工芝改修工事	343,423	2012	体育館床改修工事	3,360
2016	浜北総合体育館誘導灯設備更新工事	3,726	2011	施設整備工事(建築工事)	288,316
2016	温水プール空調設備改修工事	25,914	2011	施設整備工事(照明塔設備工事)	139,781
2015	体育館非常照明用蓄電池取替工事	6,210	2011	施設整備工事(電気設備工事)	38,203
2013	温水プール空調機修繕工事	2,499	2011	施設整備工事(機械設備工事)	14,385
2012	温水プール軒天井改修工事	4,200	2010	温水プールプール内照明器具取替工事及びフロア下部カーペット敷設工事	4,410

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
17-009	万葉の森公園	地域	0.4
15-138	浜名中学校	生活	0.8
08-073	平ロ幼稚園	生活	0.9
07-062	浜名第1ビーパークラブ	生活	1.3
15-080	浜名小学校	生活	1.3
13-069	法師軒団地	地域	1.5
07-059	内野ラッコクラブ	生活	1.5
15-079	内野小学校	生活	1.5



基本情報	リストNo	05-007	施設コード	02489	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	平口スポーツ施設			施設	浜北区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設		浜北総合体育館、浜北平口サッカー場、浜北温水プール						
関連政策名		生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置(浜松市総合体育館条例第1条)							
	設置の妥当性	設置目的の継続性・妥当性						
	主な業務内容	貸し施設						
	主な利用者	一般市民、スポーツ団体、中高生等						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		総合的なスポーツレクリエーション拠点として、利用者増加が見込まれる。					
	特記事項		地域人口も増加している。					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数
2021				—	—	—	—	
2020				—	—	—	—	
2019				—	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	2020		—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。基本協定書で取り決められた小規模の修繕は指定管理者負担で行っているものの、大規模な修繕等は市で実施する必要がある。							
対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化および機能維持に努める。							
施設所管課・本庁所管課記入欄	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄			
	廃止	—	—	—	—			
	民間移管	—	—	—	—			
	管理主体変更	—	—	—	—			
	代替サービス	—	—	—	—			
	統廃合	—	—	—	—			
	複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	8,671	6,910	8,732	1人当たりのコスト(円)	255	247	386
	施設利用率(%)	37.7	35.1	31.4	1開館日当たりのコスト(円)	300,541	237,438	312,658
	1日当たり利用者(人)	1,177	961	811	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	各用途別が必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
<p>・計画的に改修を実施し、施設の長寿命化を図る。</p>								

リストNo	05-008	施設コード	02649		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	北部水泳場				
所在(町名・番地)	中区高丘西四丁目7-1				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	中区・まちづくり推進課	課長名 田中 徳治		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市水泳場条例				
設置目的	水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。				
主な利用者	浜松市民全般(未就学児～高齢者まで)				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~				
管理者名	シンコースポーツ・東海美装興業グループ				
開館時間	10:00 ~ 21:00				
建物情報	総延床面積	2,392.69	土地情報		
	構造(主要建物)	鉄骨造		土地面積	12,198.00
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積	12,198.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—		代表地目(現況地目)	宅地
	建築年月日(主要建物)	1997/3/26			
	経過年数(主要建物)	26			
用途地域	準工業地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—		
特記事項	1月10日から30日までボイラー、膨張タンク等故障による臨時休場				



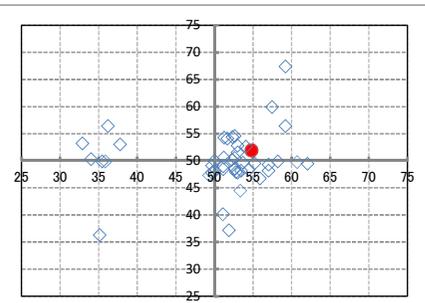
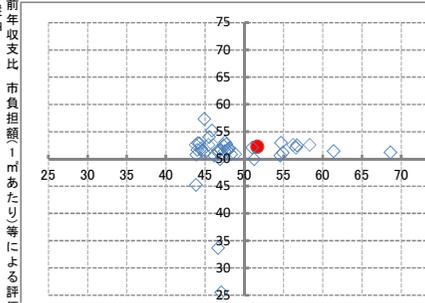
項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	23,380	20,573	16,187
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	9,642	3,015	1,048
	収入計(A)	33,022	23,588	17,235
支出(千円)	人件費	46,749	46,870	45,150
	物件費(委託料)	0	11,663	11,792
	維持補修費(修繕費)	6,741	4,629	17,105
	物件費(光熱水費)	20,382	24,345	22,000
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	73,872	87,507	96,047	
行政コスト(B-A)	40,850	63,919	78,812	
収支前年比	63.91	81.10	110.76	
(参考)指定管理料	51,091	51,041	59,855	
(参考)減価償却費	31,967	31,967	31,967	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	98,566	95,356	78,796
	開館日数/年	316	341	304
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	616,644	234,425	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	屋内プール投光器改修工事(2回目)	5,278	2017	温水設備改修工事	10,152
2022	屋内プール投光器改修工事	3,500	2014	結露対策工事	63,204
2020	インターロッキング舗装改修工事	7,865	2014	外壁改修工事	7,159
2019	浜松市北部水泳場床暖房配管改修工事	8,225	2014	中央監視装置改修工事	6,286
2018	浜松市北部水泳場屋内プールオーニング窓取替工事	6,620	2012	軒先改修工事	14,700
2017	空調設備更新工事	65,919	2011	軒先撤去工事	8,096

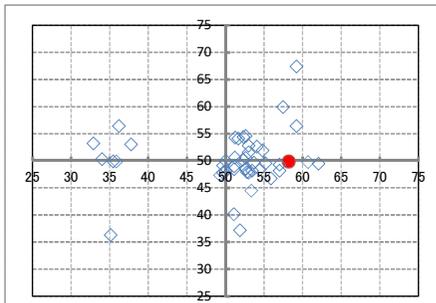
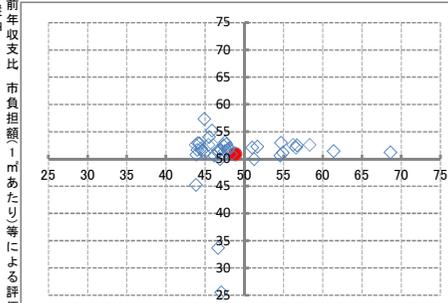
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-005	花川運動公園園庭球場	市域	1.5
07-017	みずほ放課後児童会	生活	0.7
15-019	瑞穂小学校	生活	0.7
03-071	瑞穂会館	コミュニティ	0.8
01-029	高丘葵市民サービスセンター	生活	0.8
13-021	高丘団地再開発住宅	地域	1.1
13-004	高丘団地	地域	1.1
03-076	高丘北会館	コミュニティ	1.1
15-102	開成中学校	生活	1.4

施設周辺地図情報	
	

基本情報	リストNo	05-008	施設コード	02649	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	北部水泳場			施設	中区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	北部水泳場の管理に関する一切の業務。				
		主な利用者	浜松市民全般(未就学児～高齢者まで)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		回数券利用者や障がい者の利用が増加しており、ニーズは保たれている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでいるが、健康志向の高まりから堅調な推移が予想される。				
	特記事項		—				
	主要事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	上半期の利用人数が、年間の約70%を占めるため、夏季の天候が年間利用者数に大きな影響を与える施設である。築26年が経過している建物のため、施設・設備の老朽化が進んでおり、プール各種ポンプの給水設備、照明器具の電気関係設備等の経年劣化、塩素等の影響による腐食が進んでおり、日常点検及び計画的な修繕が重要である。					
	対応策	水泳施設の安心・安全な施設運営のためには、水質管理、監視業務、設備管理(ボイラー、ろ過機、各種給水関係、プール槽・スライダー、FRP等)の専門的(管理・設備)知識と経験をもった指定管理者であること及び職員員の配置が必須である。施設の機能維持のため、日常点検、定期点検の結果を踏まえ計画的に改修等を実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	17,073	26,714	32,939	1人当たりのコスト(円)	414	670	1,000
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	129,272	187,446	259,250
	1日当たり利用者(人)	312	280	259	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
適切な維持管理に努める。								

基本情報	リストNo	05-009	施設コード	02755	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	雄踏総合体育館			施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設の利用許可、維持管理業務				
		主な利用者	スポーツ利用団体、卓球大会の利用者、フットサル大会の利用者等				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		土・日曜日は各種大会が開催され、大会により利用人数に増減がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	利用者数、利用料金収入とも安定的に推移している。ただ、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想されるため、壮年層、中年層及び高齢層の利用促進を図っていく必要がある。また竣工後15年以上が経過しているため、施設・備品の老朽化が進んでいる。今後空調機やエレベーターの更新工事等が必要になると考える。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見し、計画的に修繕することで施設・備品の長寿命化を図っていく。ハード面の更新を進める一方、近隣の舞阪総合体育館の相互利用の促進や利用者の要望に沿った自主事業の開催により、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。					
記入欄	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	3,823	2,178	4,238	1人当たりのコスト(円)	224	154	347
	施設利用率(%)	28.7	28.2	30.3	1開館日当たりのコスト(円)	49,452	28,180	61,769
	1日当たり利用者(人)	221	183	178	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>適切な維持管理に努め、施設の長寿命化を図る。 ・令和8年度までに、公園全体を総合的なスポーツ施設として一体的に管理することについて検討する。</p>								

リストNo	05-010	施設コード	02461			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	舞阪総合体育館					
所在(町名・番地)	西区舞阪町舞阪2623-32					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	西区・まちづくり推進課	課長名 鈴木 一有			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市総合体育館条例					
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。 (浜松市総合体育館条例第1条)					
主な利用者	サークル・学校等の利用団体、ポートボール大会利用者、ミニバスケットボール大会利用者					
運営形態	指定管理者					
指定管理または 包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会					
開館時間	9:00 ~ 21:30					
建物情報	総延床面積	3,980.03	土地面積	5,466.44		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	5,466.44	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	2003/3/1				
	経過年数(主要建物)	20				
用途地域	第一種住居地域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
設置事業費	962,000	482,006	1,444,006			
財源	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	962,000	482,006	1,444,006		
特記事項	—					



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	7,031	6,674	6,923
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,149	1,017	796
	収入計(A)	10,180	7,691	7,719
支出(千円)	人件費	17,327	17,137	17,132
	物件費(委託料)	5,918	7,047	5,402
	維持補修費(修繕費)	7,987	3,936	596
	物件費(光熱水費)	6,890	4,791	3,865
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	38,122	32,911	26,995	
行政コスト(B-A)	27,942	25,220	19,276	
収支前年比	110.79	130.84	107.18	
(参考)指定管理料	23,555	23,666	25,792	
(参考)減価償却費	23,704	23,704	23,704	
利用状況	利用コマ数/年	4,889	4,908	4,475
	利用可能コマ数/年	26,859	27,167	24,648
	施設利用者数/年	49,041	45,078	42,645
	開館日数/年	359	358	319
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	243,234	603,367	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	体育室壁月バスケットゴール取替工事	4,699			
2018	エレベーター改修工事	6,260			
2018	吊り天井落下防止対策工事	76,701			
2014	防水改修工事	6,437			
2010	給気フィルターボックス改修工事	1,944			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-008	舞阪図書館・郷土資料館	地域	0.1
10-008	ふれあい交流センター舞阪	地域	0.2
08-036	舞阪幼稚園	生活	0.2
15-118	舞阪中学校	生活	0.3
13-027	今切団地	地域	0.4
08-016	舞阪第2保育園	生活	0.4
04-037	舞坂宿脇本陣	文化財	0.7
12-007	水産物荷捌所	小規模等	0.7



基本情報	リストNo	05-010	施設コード	02461	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	舞阪総合体育館			施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するため。(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設の使用許可、維持管理業務				
		主な利用者	サークル・学校等の利用団体、ボートボール大会利用者、ミニバスケットボール大会利用者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			地域外の利用もあり、今後も一定の需要が見込まれる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	竣工後20年以上経過しているため、施設・備品の老朽化が著しい。特に雨漏りや空調機システムの老朽化への対策が必要。					
	対応策	施設の機能維持のため、定期的に施設巡回・点検を行うことで不具合箇所の早期発見を徹底する。その上で、中長期的な施設の修繕計画を立て、優先順位をつけて修繕を行っていく。施設のハード面の更新を進めるとともに、団体・企業・商店・学校・ホテル等の訪問活動や雄踏総合体育館との相互利用の促進等により利用者増を目指す。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
記入欄		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
		統廃合	—	—	—	—	
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
	民活導入	—					

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,021	6,337	4,843	1人当たりのコスト(円)	570	559	452
	施設利用率(%)	18.2	18.1	18.2	1開館日当たりのコスト(円)	77,833	70,447	60,426
	1日当たり利用者(人)	137	126	134	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-011	施設コード	00903
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	佐鳴湖公園		
所在(町名・番地)	西区入野町104-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
	施設	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	一般、中学校、高等学校の児童・生徒等		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~		
管理者名	さなるの森パートナーズ		
開館時間	8:30 ~ 17:00		
建物情報	総延床面積	2,492.18	土地面積 444,354.04
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2001/12/1	
	経過年数(主要建物)	21	
用途地域	第一種住居地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	2,836	2,763	2,773
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,255	5,623	6,370
	収入計(A)	8,091	8,386	9,143
支出(千円)	人件費	25,725	26,671	29,677
	物件費(委託料)	980	9,904	9,847
	維持補修費(修繕費)	10,122	6,138	7,819
	物件費(光熱水費)	4,594	3,780	3,751
	物件費(借地料)	0	24,826	25,026
支出計(B)	41,421	71,319	76,120	
行政コスト(B-A)		33,330	62,933	66,977
収支前年比		52.96	93.96	117.83
(参考)指定管理料		45,800	45,300	44,700
(参考)減価償却費		11,249	11,594	12,414
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	22,696,077	81,158	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	第一艇庫、第二艇庫外壁・屋根改修工事	24,159			
2006	北岸地区管理棟新築工事	29,059			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-121	入野中学校	生活	0.4
14-048	浜松第33分団	コミュニティ	0.5
03-038	入野協働センター	生活	0.5
07-033	めだか放課後児童会	生活	0.5
15-045	入野小学校	生活	0.6
12-008	浜松市環境共生住宅実験施設	市域	0.8
24-018	薬師谷排水機場	—	1.1
03-026	佐鳴台協働センター	生活	1.2



基本情報	リストNo	05-011	施設コード	00903	所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所	
	施設名	佐鳴湖公園		施設	都市整備部公園管理事務所			
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	都市公園・緑地の整備						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)						
		主な業務内容	貸艇、艇保管、貸館(会議室)業務。自主事業					
		主な利用者	一般、中学校、高等学校の児童・生徒等					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		一定の利用があり、需要は確保されている。			—			
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測			少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後変化していく可能性がある。			
	特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業②	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業③	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業④	—	2022	—	—	—		
2021			—	—	—			
2020	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。						
	対応策	施設・設備等の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や貸艇の支障にならないよう計画的に艇の更新や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	13,374	25,252	26,875	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

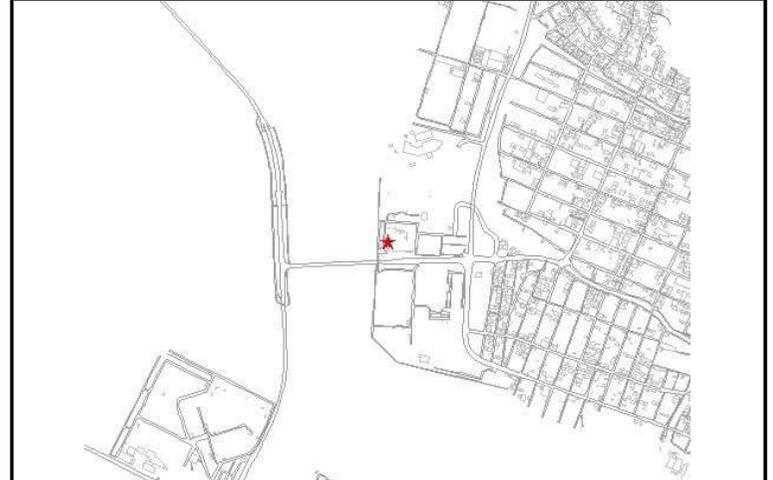
リストNo	05-012	施設コード	02752
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	雄踏総合公園庭球場、水泳場		
所在(町名・番地)	西区雄踏町宇布見9984-1		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	公園
所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
	施設	都市整備部公園管理事務所	課長名 高林 繁
設置根拠(法)	都市公園法		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)		
主な利用者	保育園、幼稚園の園児、小・中学校、高等学校の児童・生徒、一般		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~		
管理者名	中部ビル保善(株)		
開館時間	8:00 ~ 21:00		
建物情報	総延床面積	1,156.71	土地面積 167,655.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1984/4/1	
	経過年数(主要建物)	39	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
	一般財源	—	—
特記事項	—		



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	15,555	10,705	14,259
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,496	2,350	1,902
	収入計(A)	17,051	13,055	16,161
支出(千円)	人件費	41,276	41,400	44,885
	物件費(委託料)	0	1,375	2,046
	維持補修費(修繕費)	13,774	2,596	6,793
	物件費(光熱水費)	8,442	5,816	7,383
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	63,492	51,187	61,107	
行政コスト(B-A)	46,441	38,132	44,946	
収支前年比	121.79	84.84	83.40	
(参考)指定管理料	47,377	55,080	54,481	
(参考)減価償却費	10,335	10,398	10,573	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	87,255	69,626	67,330
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	5,045,458	94,320	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	管理棟屋根改修工事	6,714			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-009	雄踏総合体育館	地域	0.4
05-039	雄踏グラウンドダックアウト	小規模等	1.9
14-055	浜松第45分団	コミュニティ	0.7
24-019	六間川排水機場	—	0.9
26-009	西ヶ崎中継ポンプ場	—	1.0
04-017	渚園	地域	1.1
13-029	山崎団地	地域	1.3
10-022	舞阪高齢者福祉施設	コミュニティ	1.3
14-057	浜松第46分団	コミュニティ	1.4
13-036	蓬萊園団地	地域	1.5

施設周辺地図情報	
	

基本情報	リストNo	05-012	施設コード	02752	所管課	本庁	都市整備部公園管理事務所
	施設名	雄踏総合公園庭球場、水泳場			施設	都市整備部公園管理事務所	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	都市公園・緑地の整備					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること(都市公園法第1条)					
		主な業務内容	貸出(会議室)業務、自主事業				
		主な利用者	保育園、幼稚園の園児、小・中学校、高等学校の児童・生徒、一般				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきている。					
	対応策	施設・設備の老朽化により、故障の発生や修繕が必要な箇所が多くなってきているが、市民サービスの低下や休場等にならないよう計画的に改修工事や修繕を行う必要がある。可能な限り指定管理者により修繕・補修等を行っているが、引き続き、民間企業のノウハウ等を最大限に活用し、質の高い公園の提供により、利用者が気持ちよく施設を利用できるようにして、公園利用者の拡大や費用対効果の向上に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者制度導入施設であり、ニーズにあった自主事業の展開など、公園としての公用発揮、有効活用の推進に努める。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	40,149	32,966	38,857	1人当たりのコスト(円)	532	548	668
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	129,362	106,217	125,198
	1日当たり利用者(人)	243	194	188	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、統廃合や規模適正化の検討をする。								

施設カルテ 2023

リストNo	05-013	施設コード	02335
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	新橋体育センター体育館		
所在(町名・番地)	南区新橋町1-2		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	南区・区民生活課	課長名 溝垣 達也
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市新橋体育センター条例		
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。		
主な利用者	一般市民		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~		
管理者名	遠鉄アシスト(株)		
開館時間	9:00 ~ 21:30		
建物情報	総延床面積	1,815.31	土地面積 23,001.00
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.80	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1978/4/1	
	経過年数(主要建物)	45	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



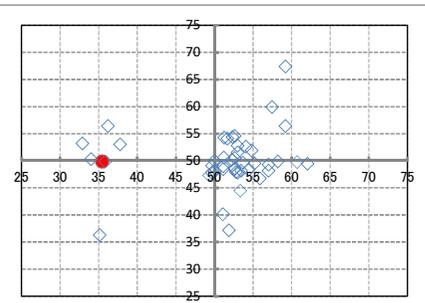
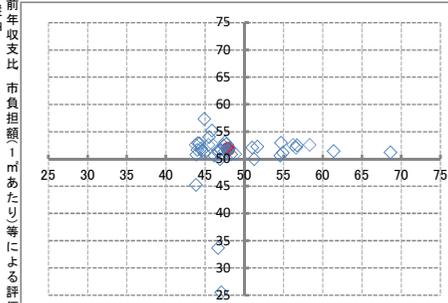
項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	12,462	9,910	12,036
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,974	6,761	331
	収入計(A)	17,436	16,671	12,367
支出(千円)	人件費	17,522	17,220	18,274
	物件費(委託料)	2,044	1,891	1,793
	維持補修費(修繕費)	1,114	1,735	1,828
	物件費(光熱水費)	4,777	3,356	3,486
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	25,457	24,202	25,381	
行政コスト(B-A)	8,021	7,531	13,014	
収支前年比	106.51	57.87	296.85	
(参考)指定管理料	13,943	13,943	13,943	
(参考)減価償却費	7,602	7,602	7,602	
利用状況	利用コマ数/年	10,712	10,326	9,891
	利用可能コマ数/年	31,533	31,509	31,431
	施設利用者数/年	55,148	53,130	49,522
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	905,775	11,058	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2017	新橋体育センター外壁改修工事	12,593	2008	庭球場テニスコート整備改修工事	8,022
2017	新橋体育センター庭球場防球ネット取替他改修工事	38,168			
2016	浜松市新橋体育センター屋根塗装工事	8,720			
2014	駐車場出口精算機等更新工事	4,946			
2012	下屋根根防水改修工事	6,461			
2009	キューピクル取替工事	19,226			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-006	武道館	市域	1.6
14-061	浜松第19分団	コミュニティ	0.6
08-004	江西保育園	生活	0.9
03-048	新津協働センター	生活	0.9
13-020	春日団地改良住宅	地域	1.0
15-098	江西中学校	生活	1.0
07-007	江西児童館	生活	1.1
03-080	江西会館	コミュニティ	1.1
01-032	可美市民サービスセンター	生活	1.2



基本情報	リストNo	05-013	施設コード	02335	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	新橋体育センター体育館				施設	南区・区民生活課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。					
		主な業務内容	貸し館業務・自主事業				
		主な利用者	一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			少子高齢化が進んでおり、ニーズが変化していく可能性がある。			
	特記事項			施設の老朽化			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により、設備等に不具合が生じている。一定規模の修繕については指定管理者が負担し行っているが、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。					
	対応策	日常点検、定期点検の結果や施設の長寿命化の観点も踏まえ、施設維持に必要な修繕を優先的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	4,419	4,149	7,169	1人当たりのコスト(円)	145	142	263	
	施設利用率(%)	34.0	32.8	31.5	1開館日当たりのコスト(円)	22,343	20,978	36,251	
	1日当たり利用者(人)	154	148	138	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、統廃合や規模適正化の検討をする。</p>									

施設カルテ 2023

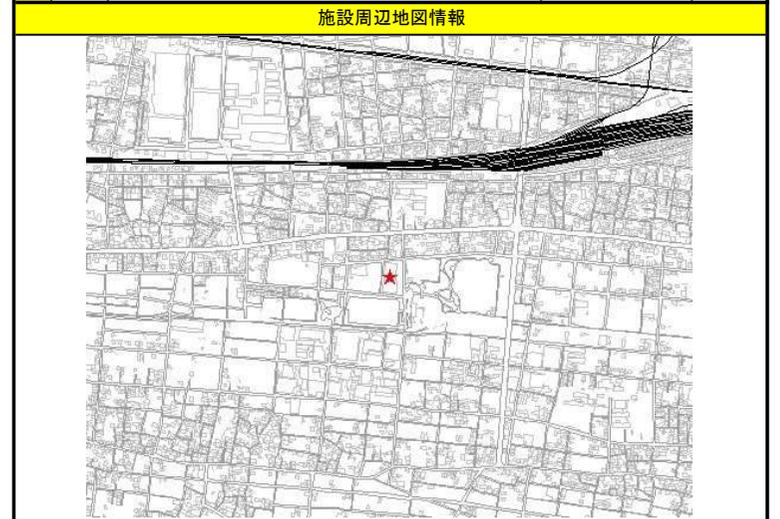
リストNo	05-014	施設コード	00380	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	可美公園体育館、水泳場、弓道場			
所在(町名・番地)	南区増楽町920-2			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	南区・区民生活課	課長名 溝垣 達也	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市都市公園条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。			
主な利用者	一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~			
管理者名	遠鉄アシスト(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	9,215.14	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積 0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1985/5/15		
	経過年数(主要建物)	37		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	—
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	32,063	27,935	23,511
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,507	8,657	805
	収入計(A)	35,570	36,592	24,316
支出(千円)	人件費	54,850	53,906	53,952
	物件費(委託料)	17,997	17,197	18,565
	維持補修費(修繕費)	8,214	23,229	2,844
	物件費(光熱水費)	24,184	19,537	18,653
	物件費(借地利)	0	0	0
	支出計(B)	105,245	113,869	94,014
行政コスト(B-A)		69,675	77,277	69,698
収支前年比		90.16	110.87	107.29
(参考)指定管理料		87,451	87,451	88,601
(参考)減価償却費		67,287	67,287	67,287
利用状況	利用コマ数/年	23,018	22,672	17,388
	利用可能コマ数/年	88,271	89,116	80,681
	施設利用者数/年	214,556	190,607	156,787
	開館日数/年	359	359	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	528,057	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	受変電設備改修工事	15,186	2018	可美公園水泳場屋根等改修工事	120,018
2021	浜松市可美公園総合センターホール内装材張替工事	12,183	2017	可美公園水泳場屋根等改修工事	121,487
2018	多目的体育館外壁改修工事	28,502	2016	体育館及びホール音響設備更新工事	21,319
2018	多目的体育館屋根防水工事	31,801	2015	総合センター床等復旧工事	46,980
2018	設備改修工事	78,300	2015	水泳場・弓道場改修工事	34,259
2018	可美公園総合センターホール内装材張替工事及び総合センター附属設備改修工事	23,228	2015	総合センター電気設備復旧工事	21,168

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
08-041	可美幼稚園	生活	0.3
15-051	可美小学校	生活	0.3
07-041	可美希望学級第2放課後児童会	生活	0.3
15-125	可美中学校	生活	0.4
10-010	ふれあい交流センター可美	地域	0.5
08-018	可美保育園	生活	0.6
15-126	新津中学校	生活	0.7
03-049	可美協働センター	生活	0.9



基本情報	リストNo	05-014	施設コード	00380	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	可美公園体育館、水泳場、弓道場			施設	南区・区民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。					
		主な業務内容	貸し館業務・自主事業				
		主な利用者	一般市民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			少子高齢化が進んでおり、ニーズが変化していく可能性がある。			
	特記事項			施設の老朽化			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業③		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	2022		—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により設備等に不具合が生じている。一定規模の修繕については指定管理者が負担し行っているが、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。					
	対応策	日常点検、定期点検の結果や施設の長寿命化の観点も踏まえ、施設維持に必要な修繕を優先的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,561	8,386	7,563	1人当たりのコスト(円)	325	405	445
	施設利用率(%)	26.1	25.4	21.6	1開館日当たりのコスト(円)	194,081	215,256	—
	1日当たり利用者(人)	598	531	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・公園全体を一体的に管理することについて検討する。</p>								

リストNo	05-015	施設コード	05233
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	江之島アーチェリー場		
所在(町名・番地)	南区江之島町1197		
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	南区・区民生活課	課長名 溝垣 達也
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市都市公園条例		
設置目的	スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。		
主な利用者	一般市民		
運営形態	指定管理者		
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~		
管理者名	遠鉄アシスト(株)		
開館時間	9:00 ~ 21:30		
建物情報	総延床面積	46.30	土地面積 0.00
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工数(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2013/3/8	
	経過年数(主要建物)	10	
用途地域	市街化調整区域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



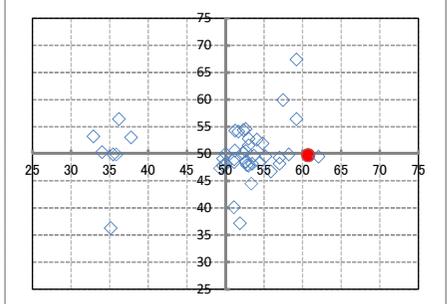
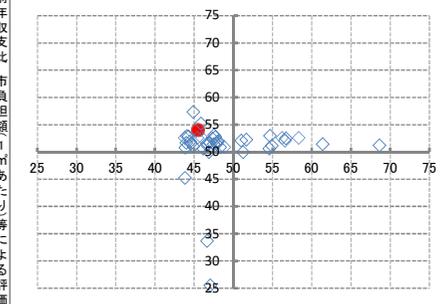
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	340	185	148
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	38	156	0
	収入計(A)	378	341	148
支出(千円)	人件費	609	599	668
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	1,755	222
	物件費(光熱水費)	90	68	43
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	699	2,422	933
行政コスト(B-A)		321	2,081	785
収支前年比		15.43	265.10	114.60
(参考)指定管理料		1,298	1,298	1,298
(参考)減価償却費		192	192	192
利用状況	利用コマ数/年	2,056	1,433	1,469
	利用可能コマ数/年	4,284	4,308	4,280
	施設利用者数/年	2,183	1,185	1,350
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	3,892	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
24-023	五島西排水機場	—	0.1
20-008	南部清掃工場	地域	0.2
15-123	江南中学校	生活	0.3
10-011	ふれあい交流センター江之島	地域	0.7
13-042	遠州浜団地福祉住宅	地域	0.7
13-044	遠州浜団地	地域	0.7
01-016	南区役所	地域	0.8
17-005	遠州灘海浜公園	地域	0.9



基本情報	リストNo	05-015	施設コード	05233	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	江之島アーチェリー場				施設	南区・区民生活課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の健康の増進を図ることを目的とする。						
		主な業務内容	貸し館業務					
		主な利用者	一般市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			競技人口の増減に左右される。				
	特記事項			同地区のビーチスポーツ施設の整備が進行している。				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	江之島地区のビーチ・マリンスポーツ事業化計画により、2021年8月に遠州灘海浜公園第2駐車場の敷地へ移設したが、周辺整備が進んでいない。						
	対応策	駐車場は上記計画実施時に一体的に整備していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	6,933	44,946	16,955	1人当たりのコスト(円)	147	1,756	581
	施設利用率(%)	48.0	33.3	34.3	1開館日当たりのコスト(円)	894	5,797	2,187
	1日当たり利用者(人)	6	3	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。				利用状況等による評価(横軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
・適正な維持管理に努める。 ・江之島ビーチコートの整備に伴い、一体で管理する。								

基本情報	リストNo	05-016	施設コード	00963	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	三ヶ日B&G海洋センター			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康の増進と青少年の健全な育成を図る。(浜松市B&G海洋センター条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			質の高い事業展開により、現状と同等の利用者確保が見込まれる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	三ヶ日体育館の廃止に伴う代替施設として、また、指定管理者の経営努力により利用者は年々増加している。築20年以上経過しているため、老朽化が見受けられる。					
	対応策	利用者の要望など聞き入れ、工夫された自主事業の展開により、幅広い利用者を確保していく。大規模な改修については、優先順位をつけて、関係各課と調整して行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
平成19年度に指定管理者制度を導入済み。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	12,114	11,142	11,840	1人当たりのコスト(円)	560	568	601
	施設利用率(%)	35.6	32.5	0.0	1開館日当たりのコスト(円)	92,135	84,739	101,443
	1日当たり利用者(人)	165	149	169	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。</p>								

施設カルテ 2023

リストNo	05-017	施設コード	00936	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	細江総合体育センター体育館			
所在(町名・番地)	北区細江町中川2736			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	972.00	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	0.93		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1974/12/25		
	経過年数(主要建物)	48		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	78,057	—	78,057
	国・県	5,000	—	5,000
	寄付金	—	—	—
	その他	48,300	—	48,300
	市債	—	—	—
一般財源	24,757	—	24,757	
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費にはNo.5-40細江総合グラウンド分を含む。 ・自主事業収支はNo.5-18引佐総合体育館に一括計上。			



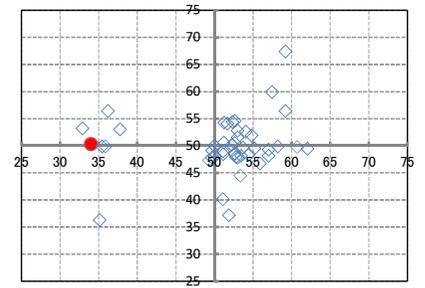
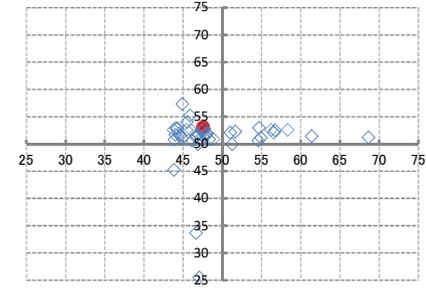
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	2,233	1,430	1,287
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,284	1,327	1,429
	収入計(A)	3,517	2,757	2,716
支出(千円)	人件費	15,103	14,632	13,431
	物件費(委託料)	1,837	2,163	1,905
	維持補修費(修繕費)	495	845	2,345
	物件費(光熱水費)	5,261	4,270	4,103
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	22,696	21,910	21,784
行政コスト(B-A)		19,179	19,153	19,068
収支前年比		100.14	100.45	112.65
(参考)指定管理料		14,670	14,670	14,770
(参考)減価償却費		3,150	3,150	3,150
利用状況	利用コマ数/年	6,393	6,461	5,833
	利用可能コマ数/年	14,271	13,107	12,263
	施設利用者数/年	41,174	47,780	34,566
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	37,336	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	体育館外壁・屋根改修工事	14,510			
2021	体育館建具改修工事	17,522			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-040	細江総合グラウンド器具庫	小規模等	0.2
15-071	中川小学校	生活	0.2
07-050	中川放課後児童クラブ	生活	0.3
08-054	中川幼稚園	生活	0.3
14-070	細江第5分団	コミュニティ	0.5
13-050	刑部団地	地域	0.8
14-019	北消防署	地域	0.9
24-035	三和第1排水機場	—	0.9
24-036	祝田排水機場	—	0.9



基本情報	リストNo	05-017	施設コード	00936	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	細江総合体育センター体育館			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		質の高い事業展開により、利用者は増加すると推測される。				
	特記事項		北区の中心的なスポーツ施設として必要不可欠				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業③		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	2022		—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	利用者は増加傾向にあるが、少子高齢化の影響は今後出てくると予想される。築40年以上が経過しており、老朽化が見受けられるため、施設の修繕が必要である。					
	対応策	H28年度から、指定管理者制度導入により、質の高い自主事業を展開し、利用者の確保に努める。築40年以上経過しているため、大規模な改修が必要となっており、関係各課との調整を行い計画的に実施していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	19,731	19,705	19,617	1人当たりのコスト(円)	466	401	552
	施設利用率(%)	44.8	49.3	47.6	1開館日当たりのコスト(円)	53,423	53,351	53,114
	1日当たり利用者(人)	115	133	96	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸) ※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化など検討する。								

リストNo	05-018	施設コード	00251	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	引佐総合体育館			
所在(町名・番地)	北区引佐町横尾500			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	5,836.70	土地情報	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1991/11/30		
	経過年数(主要建物)	31		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,297,426	—	1,297,426	
財源	国・県	828,400	—	828,400
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	469,026	—	469,026
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費はNo.5-34奥山体育センター、No.5-41引佐運動広場分を含む。 ・自主事業収支は、No.5-17細江総合体育センター、No.5-40細江総合グラウンド分を含む。			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	9,902	7,172	3,497
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	694	1,202	632
	収入計(A)	10,596	8,374	4,129
支出(千円)	人件費	12,653	12,106	11,715
	物件費(委託料)	3,116	3,726	2,644
	維持補修費(修繕費)	4,556	2,856	3,285
	物件費(光熱水費)	4,991	4,048	2,858
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	25,316	22,736	20,502
行政コスト(B-A)		14,720	14,362	16,373
収支前年比		102.49	87.72	104.37
(参考)指定管理料		15,734	15,734	16,656
(参考)減価償却費		26,230	26,230	26,230
利用状況	利用コマ数/年	13,484	12,327	7,014
	利用可能コマ数/年	88,549	86,366	54,810
	施設利用者数/年	116,073	102,836	60,653
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	66,906	379,138	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	吊り天井落下防止対策工事	136,908			
2017	外壁改修工事	8,781			
2017	屋根防水工事	41,557			
2014	LED照明導入工事	8,586			
2009	下水道切替工事	6,770			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
15-135	引佐南部中学校	生活	0.1
14-073	引佐第1分団横尾	コミュニティ	0.1
16-010	引佐学校給食センター	地域	0.1
04-060	横尾歌舞伎伝承館 開明座(旧東四村農村コミュニティセンター)	コミュニティ	0.3
04-057	浜松市地域遺産センター	地域	0.7
01-019	引佐協働センター	地域	0.8
03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.8
06-013	引佐図書館	地域	0.8



基本情報	リストNo	05-018	施設コード	00251	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	引佐総合体育館			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		質の高い事業展開により、利用者は確保されると推測する。				
	特記事項		北区の中心的なスポーツ施設として必要不可欠				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行っているが、大規模な改修や設備更新については、市で実施する必要がある。					
	対応策	・緊急性の高いものから更新、改修を行っている。 ・計画的に更新、改修を行えるよう関係各課と調整し対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	2,522	2,461	2,805	1人当たりのコスト(円)	127	140	270
	施設利用率(%)	15.2	14.3	12.8	1開館日当たりのコスト(円)	41,003	40,006	45,607
	1日当たり利用者(人)	323	286	169	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ、統廃合や規模適正化の検討をする。								

リストNo	05-019	施設コード	00509	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	三ヶ日弓道場			
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町三ヶ日121-26			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市武道場条例			
設置目的	柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市武道場条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30 ～ 21:30			
建物情報	総延床面積	199.24	土地面積 545.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1987/3/10		
経過年数(主要建物)	36	うち所有面積 0.00	うち借地面積 545.00	
用途地域	第一種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	20,800	—	20,800
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	16,900	—	16,900
	市債	—	—	—
	一般財源	3,900	—	3,900
特記事項	—			



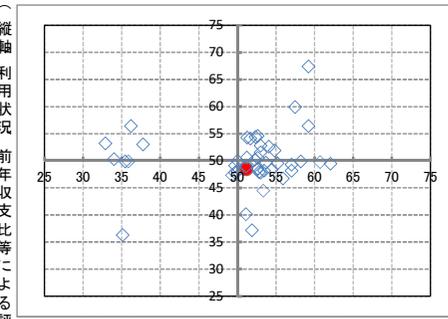
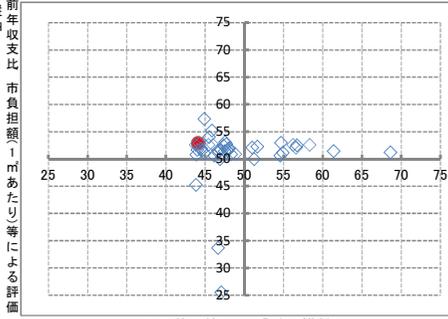
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	66	65	54
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	66	65	54
支出(千円)	人件費	210	210	210
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	28	0
	物件費(光熱水費)	47	45	47
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	257	283	257
行政コスト(B-A)		191	218	203
収支前年比		87.61	107.39	83.54
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	272
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	1,328	1,172	992
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-042	三ヶ日運動場管理棟、トイレ	小規模等	1.5
13-059	摩訶耶団地	地域	0.3
15-068	三ヶ日西小学校	生活	0.3
13-057	大苗代団地	地域	0.4
21-003	三ヶ日斎場	地域	0.6
13-055	小深田団地	地域	0.6
08-020	三ヶ日保育園	生活	0.7
06-014	三ヶ日図書館	地域	0.8
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.8



基本情報	リストNo	05-019	施設コード	00509	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	三ヶ日弓道場			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市武道場条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			現状と同等の利用者は確保されると推測する。			
	特記事項			北区で唯一の弓道場で類似施設が無いことから必要不可欠			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上が経過しているため、老朽化が進んでいる。 ・利用者が高齢化している。 					
	対応策	現時点において、使用するにあたって、大きな支障はない。今後とも、定期的な施設点検を実施し、適正な維持管理に努め、施設の機能を維持していく。また、若年層の利用者確保のため、高校等へのPRをしていく必要がある。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	959	1,094	1,019	1人当たりのコスト(円)	144	186	205
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	532	607	565
	1日当たり利用者(人)	4	3	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>利用状況をふまえ、管理・運営方法を検討する。当面適切な維持管理に努める。</p>								

基本情報	リストNo	05-020	施設コード	02408	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	浜北体育館			施設	浜北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		地域住民のスポーツを通じた健康づくり、体カづくりの場として提供していくこと。					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民、スポーツ団体等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は継続している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も身近なスポーツ施設の拠点として、一定の利用者ニーズが見込まれる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在、施設設備に大きな劣化や不具合は見られないが、適切に維持管理していく。					
	対応策	日常点検等における早期発見に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	3,742	2,783	3,045	1人当たりのコスト(円)	109	79	109
	施設利用率(%)	63.4	61.6	58.2	1開館日当たりのコスト(円)	13,577	10,095	12,433
	1日当たり利用者(人)	125	127	114	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-021	施設コード	04633			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	サンライフ浜北					
所在(町名・番地)	浜北区竜南27					
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	浜北区・まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市総合体育館条例					
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置					
主な利用者	一般市民、スポーツ団体等					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ					
開館時間	9:00 ~ 21:30					
建物情報	総延床面積	1,511.59	土地面積	5,468.35		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	5,468.35	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1982/10/1				
	経過年数(主要建物)	40				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	300,000	—	300,000		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	300,000	—	300,000		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—			
特記事項	—					



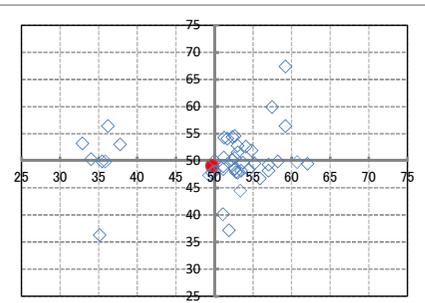
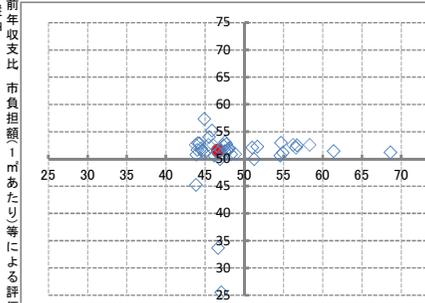
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	3,003	3,024	2,987
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	235	361	300
	収入計(A)	3,238	3,385	3,287
支出(千円)	人件費	8,613	8,223	7,793
	物件費(委託料)	2,046	2,134	2,145
	維持補修費(修繕費)	522	111	301
	物件費(光熱水費)	2,021	1,404	1,191
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	13,202	11,872	11,430	
行政コスト(B-A)		9,964	8,487	8,143
収支前年比		117.40	104.22	111.33
(参考)指定管理料		9,097	9,097	9,442
(参考)減価償却費		7,056	7,056	7,056
利用状況	利用コマ数/年	7,010	6,822	6,420
	利用可能コマ数/年	32,348	32,280	28,633
	施設利用者数/年	36,441	36,034	33,906
	開館日数/年	359	359	319
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	65,959	211,357	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	浜松市サンライフ浜北他1施設受買電設備改修工事	13,262			
2015	空調設備改修工事	28,531			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-022	浜北武道館	地域	0.0
05-043	高園ゲートボール場あずまや	小規模等	0.4
同分類			
その他の分類			
11-008	発達医療総合福祉センター	市域	0.8
13-068	新堀団地	地域	0.8
07-065	たつのこクラブ	生活	0.8
15-074	北浜東小学校	生活	0.8
08-069	北浜東幼稚園	生活	0.8
20-002	東部衛生工場	地域	1.0
03-036	ゆたか緑地集会所	生活	1.2
13-066	高畑団地	地域	1.6



基本情報	リストNo	05-021	施設コード	04633	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	サンライフ浜北			施設	浜北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民、スポーツ団体等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			身近な中小規模スポーツ施設として今後も利用が見込まれる。			
	特記事項			浜北武道館が隣接している。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後40年以上経過し、施設設備の損傷・故障等が発生している。基本協定書で取り決められた小規模の修繕は指定管理者負担で行っているものの、大規模な修繕等は市で実施する必要がある。					
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	6,592	5,615	5,387	1人当たりのコスト(円)	273	236	240
	施設利用率(%)	21.7	21.1	22.4	1開館日当たりのコスト(円)	27,755	23,641	25,527
	1日当たり利用者(人)	102	100	106	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。当面適切な維持管理に努める。</p>								

リストNo	05-022	施設コード	02409	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	浜北武道館			
所在(町名・番地)	浜北区竜南26			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	浜北区まちづくり推進課	課長名 山本 佳弘	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市武道場条例			
設置目的	柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置(浜松市武道場条例第1条)			
主な利用者	一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	1,235.07	土地面積 2,016.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1983/8/20		
	経過年数(主要建物)	39		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	192,400	—	192,400
財源	国・県	10,600	—	10,600
	寄付金	—	—	—
	その他	99,000	—	99,000
	市債	—	—	—
	一般財源	82,800	—	82,800
特記事項	—			



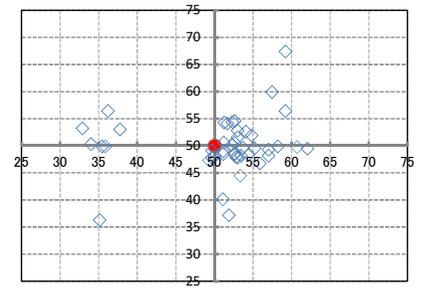
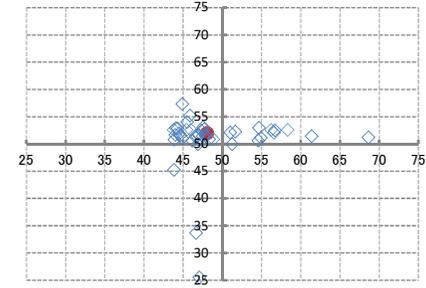
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	1,922	1,812	1,773
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	209	187	233
	収入計(A)	2,131	1,999	2,006
支出(千円)	人件費	4,755	4,568	4,272
	物件費(委託料)	1,431	1,311	1,311
	維持補修費(修繕費)	190	603	546
	物件費(光熱水費)	1,777	1,604	1,438
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	8,153	8,086	7,567	
行政コスト(B-A)		6,022	6,087	5,561
収支前年比		98.93	109.46	93.95
(参考)指定管理料		7,662	7,662	7,952
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	6,425	5,752	5,310
	利用可能コマ数/年	18,350	17,927	16,184
	施設利用者数/年	50,136	37,516	32,025
	開館日数/年	355	356	329
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	53,096	0	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2015	弓道場防矢ネット改修工事	13,122			
2012	屋根改修工事	11,825			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-021	サンライフ浜北	地域	0.0
05-043	高園ゲートボール場あずまや	小規模等	0.4
同分類			
その他の分類			
11-008	発達医療総合福祉センター	市域	0.8
13-068	新堀団地	地域	0.8
07-065	たつのこクラブ	生活	0.9
15-074	北浜東小学校	生活	0.9
08-069	北浜東幼稚園	生活	0.9
20-002	東部衛生工場	地域	1.0
03-036	ゆたか緑地集会所	生活	1.2
13-066	高畑団地	地域	1.7



基本情報	リストNo	05-022	施設コード	02409	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	浜北武道館			施設	浜北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道、弓道等の武道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置(浜北市武道場条例第1条)					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			利用者の高齢化に加え、若年層の武道離れによる利用者数の減少は否めない。			
	特記事項			武道という特殊性があり、社会ニーズとして需要はある。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後30年以上経過し、施設設備の損傷・故障等が発生している。基本協定書で取り決められた小規模の修繕は指定管理者負担で行っているものの、大規模な修繕等は市で実施する必要がある。					
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,876	4,928	4,503	1人当たりのコスト(円)	120	162	174
	施設利用率(%)	35.0	32.1	32.8	1開館日当たりのコスト(円)	16,963	17,098	16,903
	1日当たり利用者(人)	141	105	97	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。当面適切な維持管理に努める。</p>								

基本情報	リストNo	05-023	施設コード	05196	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	明神池運動公園				施設	浜北区・まちづくり推進課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		野球やテニスなどを通して、市民および地域スポーツの振興、また、市民の健康増進・生活文化の向上を図るために設置					
		主な業務内容	貸し施設				
		主な利用者	一般市民やスポーツ団体				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			利用者は、年度毎に多少の推移はあるが、需要は確保されている			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			安定した利用者と推移すると予想される。			
	特記事項			地域人口も増えている。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数
			2021	—	—	—	—
			2020	—	—	—	—
			2019	—	—	—	—
事業②		—	2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
			2020	—	—	—	—
事業③		—	2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
			2020	—	—	—	—
事業④		—	2022	—	—	—	—
	2021		—	—	—	—	
	2020		—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	開設後30年以上経過し、施設設備の損傷・故障等が発生している。基本協定書で取り決められた小規模の修繕は指定管理者負担で行ってらっしゃるものの、大規模な修繕等は市で実施する必要がある。					
	対応策	優先順位を付けて計画的に修繕を実施し、施設の機能維持に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,251	1,543	1,420	1人当たりのコスト(円)	145	191	205
	施設利用率(%)	42.1	41.8	39.9	1開館日当たりのコスト(円)	25,989	32,148	31,898
	1日当たり利用者(人)	180	169	156	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
<ul style="list-style-type: none"> ・当面適切な維持管理に努める。 ・四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき、検討調査業務を実施する中で、硬式野球場全体の方向性についても検討する。 								

リストNo	05-024	施設コード	01977		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	天竜ボート場艇庫				
所在(町名・番地)	天竜区月969-1				
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市天竜ボート場条例				
設置目的	ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。				
主な利用者	ボート競技者、ボート愛好団体、一般市民、市内外の小中学生(ボート教室)				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~				
管理者名	株式会社杉の里・有限会社天龍遊船共同事業体				
開館時間	8:00 ~ 21:00				
建物情報	総延床面積	1,379.77	土地面積	3,076.99	
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	523.68
	地上階数(主要建物)	3			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	2,553.31
	建築年月日(主要建物)	1990/9/1			
	経過年数(主要建物)	32			
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	2,581,950	—	2,581,950	
	国・県	335,200	—	335,200	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	2,217,051	—	2,217,051	
一般財源	29,699	—	29,699		
特記事項	*指定管理データはNo5-24天竜ボート場艇庫に一括計上。				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	1,740	1,866	1,226
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	106	253	85
	収入計(A)	1,846	2,119	1,311
支出(千円)	人件費	4,181	4,695	5,394
	物件費(委託料)	1,412	1,246	1,325
	維持補修費(修繕費)	929	4,895	3,811
	物件費(光熱水費)	1,478	1,403	1,315
	物件費(借地利)	677	680	680
支出計(B)	8,677	12,919	12,525	
行政コスト(B-A)		6,831	10,800	11,214
収支前年比		63.25	96.31	140.61
(参考)指定管理料		11,605	11,476	11,476
(参考)減価償却費		74	1,633	5,217
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	6,316	5,808	3,694
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,177	956	—	

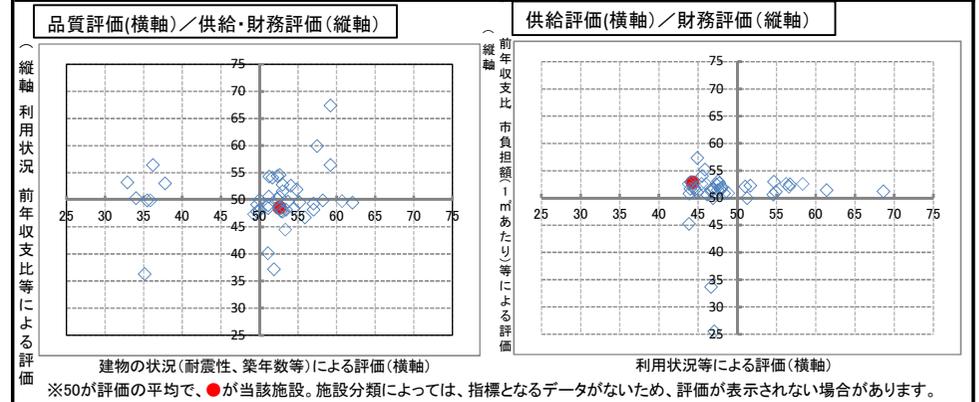
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	外壁改修	20,609			
2022	屋根防水工事	12,612			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-027	天竜林業体育館	地域	0.1
05-032	伊砂ボートパーク艇庫	地域	1.4
16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域	0.1
25-024	旧月簡易水道	—	0.4
04-031	相津マリーナ	地域	0.8
14-107	天竜第7分団相津	コミュニティ	0.8



基本情報	リストNo	05-024	施設コード	01977	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜ボート場艇庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。					
		主な業務内容	施設、備品使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	ボート競技者、ボート愛好団体、一般市民、市内外の小中学生(ボート教室)				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			大会や合宿等の一定の需要があり、利用者数は安定している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			既存の利用者は確保できると予想している。			
	特記事項						
	事業名・開催回数(2022)						
主な事業	事業①	ボートフェスティバルin天竜	2022	145	—	80	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業②	全国高等学校選抜ローイング大会	2022	10,487	—	516	
		—	2021	10,003	—	504	
		—	2020	8,038	—	508	
	事業③	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
	事業④	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建設から30年が経過し、主に建物の外面において、老朽化が進んでいる。特に建物の鉄骨部分について、錆による劣化が多く見られる。また、艇庫内のボート等の備品についても経年劣化が進んでいる。立地や主な利用競技が限られているため、長期的な施設利用者確保に対策が求められる。					
	対応策	ボート場という特殊な施設のため、運営には専門的な知識・経験が必要不可欠である。指定管理者が実施している日常点検・定期点検の結果等を参考にし、必要部分の改修を計画的に実施していく。また、備品についても計画的に更新していくことで施設利用に支障がないようにしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,951	7,827	8,127	1人当たりのコスト(円)	1,082	1,860	3,036
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	19,028	30,084	33,676
	1日当たり利用者(人)	18	16	11	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-025	施設コード	01995	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	天竜体育館			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣501			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	バレーボール、卓球、インディアカ等を通じて体育及びスポーツの振興を図り、文化の向上に資するため。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00 ～ 21:30			
建物情報	総延床面積	1,393.00	土地情報	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	0.88		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1972/3/20		
	経過年数(主要建物)	51		
用途地域	第二種住居地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	52,500	—	52,500
	国・県	8,500	—	8,500
	寄付金	—	—	—
	その他	44,000	—	44,000
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	
特記事項	・R4.4.1～R6.3.31まで大規模改修につき休館中			



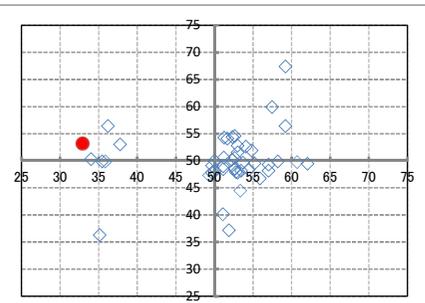
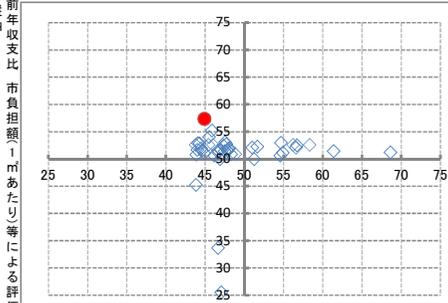
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	5,736	4,918
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	844	962
	収入計(A)	0	6,580	5,880
支出(千円)	人件費	0	11,029	10,636
	物件費(委託料)	57	4,444	2,144
	維持補修費(修繕費)	0	894	789
	物件費(光熱水費)	183	4,108	2,187
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	240	20,475	15,756	
行政コスト(B-A)		240	13,895	9,876
収支前年比		1.73	140.69	115.32
(参考)指定管理料		0	15,728	13,120
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	5,043	4,487
	利用可能コマ数/年	—	9,088	8,294
	施設利用者数/年	—	16,269	15,462
	開館日数/年	—	359	319
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	139,003	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

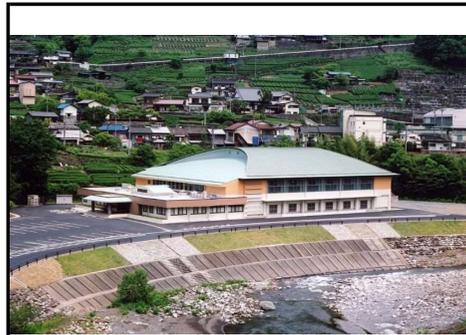
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-030	天竜武道館	地域	0.1
05-044	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.5
05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.8
05-028	天竜B&G海洋センター	地域	1.8
14-025	天竜消防署	地域	0.1
01-024	天竜区役所南館	地域	0.1
09-010	天竜保健福祉センター	地域	0.1
01-022	天竜区役所	地域	0.1
18-010	天竜防災センター	地域	0.2
13-083	大谷団地	地域	0.3
14-097	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.5
04-025	内山真龍資料館	地域	0.5



基本情報	リストNo	05-025	施設コード	01995	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜体育館			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		バレーボール、卓球、インディアカ等を通じて体育及びスポーツの振興を図り、文化の向上に資するため。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後、施設の改修を進めていくことでニーズは増加すると予想される。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開場から45年以上が経過し、大規模な改修が必要。					
	対応策	2022年12月より大規模改修工事着工。大規模改修により、老朽化等で劣化した施設機能や性能を回復するとともに、新たに多目的トイレや授乳室の設置など利便性の向上を図った。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	172	9,975	7,090	1人当たりのコスト(円)	—	854	639
	施設利用率(%)	—	55.5	54.1	1開館日当たりのコスト(円)	—	38,705	30,959
	1日当たり利用者(人)	—	45	48	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>		<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	
		2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		2022年12月に大規模改修工事着工し、2024年4月にリニューアルオープンする。オープン後は当面適切な維持管理に努める。						

リストNo	05-026	施設コード	01501	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	水窪総合体育館			
所在(町名・番地)	天竜区水窪町地頭方241-3			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、小中高等学校の児童、生徒等			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会			
開館時間	9:00 ~ 21:30			
建物情報	総延床面積	2,570.00	土地面積 8,990.00	
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2003/3/25		
	経過年数(主要建物)	20		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	403,270	—	403,270
財源	国・県	46,060	—	46,060
	寄付金	—	—	—
	その他	276,300	—	276,300
	市債	—	—	—
	一般財源	80,910	—	80,910
特記事項	・R4.9.16 バasketゴール及びトレーニング機器保守点検により臨時休館。 ・R5.2.18、2.19 特別清掃及び床メンテナンスにより臨時休館。			



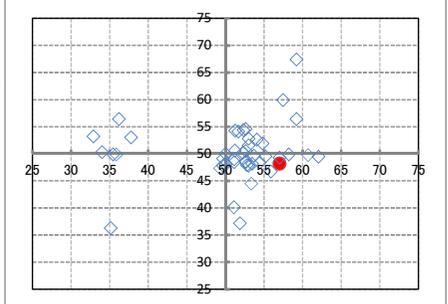
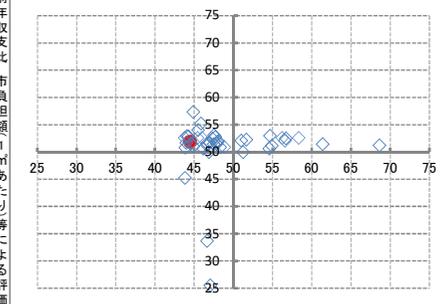
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	546	464	480
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	100	139	224
	収入計(A)	646	603	704
支出(千円)	人件費	11,631	10,485	11,134
	物件費(委託料)	3,127	3,256	3,631
	維持補修費(修繕費)	535	2,119	1,815
	物件費(光熱水費)	2,090	1,417	1,219
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	17,383	17,277	17,799	
行政コスト(B-A)		16,737	16,674	17,095
収支前年比		100.38	97.54	102.38
(参考)指定管理料		21,439	21,539	22,074
(参考)減価償却費		11,149	11,149	11,149
利用状況	利用コマ数/年	2,728	2,170	1,898
	利用可能コマ数/年	37,128	35,868	32,316
	施設利用者数/年	9,703	8,408	6,523
	開館日数/年	351	—	313
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,111	283,800	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2018	屋根防水工事	10,133			
2008	下水道切替工事	4,484			

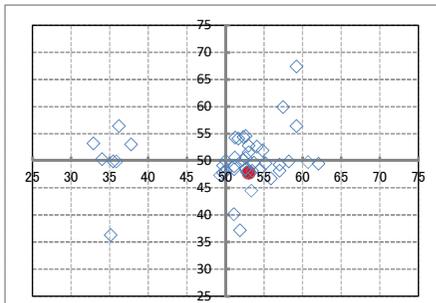
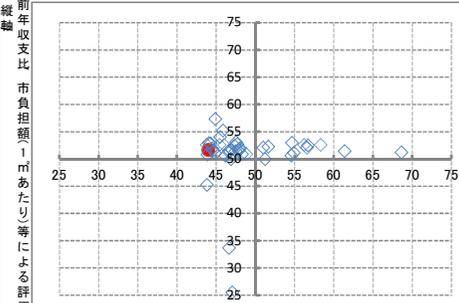
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-046	水窪グラウンド管理棟	小規模等	1.6
05-037	水窪小畑プール管理棟	コミュニティ	1.9
同分類			
その他の分類			
15-143	水窪中学校	生活	0.2
13-076	水窪団地	地域	0.4
14-142	水窪第1分団第1部本町詰所	コミュニティ	0.4
14-144	水窪第1分団第4部上村蔵置所	コミュニティ	0.6
04-040	高根城復元施設	文化財	0.6
10-018	水窪高齢者交流センター	地域	0.6
15-095	水窪小学校	生活	0.6
14-143	水窪第1分団第3部大里詰所ほか3施設	コミュニティ	0.7



基本情報	リストNo	05-026	施設コード	01501	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	水窪総合体育館			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、小中高等学校の児童、生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			人口減少、少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	事業③	—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
—		2020	—	—	—		
—		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	施設に関する課題等(ハード面から)						
	施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	今後は人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想されるため、中高年層の利用促進を図っていく必要がある。また、施設・備品の経年劣化が徐々に進んでおり、今後は計画的な修繕、購入等が必要となると考える。				
対応策		利用者の要望に沿った多彩な自主事業を開催することで、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。定期的な施設・備品の点検により早期に不具合箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
資産の見直し		方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
	管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス	—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	6,512	6,488	6,652	1人当たりのコスト(円)	1,725	1,983	2,621
	施設利用率(%)	7.3	6.0	5.9	1開館日当たりのコスト(円)	47,684	—	54,617
	1日当たり利用者(人)	28	—	21	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>当面適切な維持管理に努める。</p>								

基本情報	リストNo	05-027	施設コード	02005	所管課	本庁	産業部林業振興課
	施設名	天竜林業体育館			施設	施設	産業部林業振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	森林管理を通じた環境対応社会への貢献					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		林業従業者等の健康の増進と健全な余暇活動の促進、林業の振興を図る。					
		主な業務内容	体育館及び器具の貸出し業務				
		主な利用者	隣接の「湖畔の家」・「漕艇場」利用者及び地域のスポーツ団体、宿泊訓練の小中学生等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			学校の合宿等利用客が固定化されつつある。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			現状で推移した場合、増減は少ないと見込まれる。			
	特記事項			季節的な変動が大きい。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化により設備等の故障が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行っているものの、大規模な修繕が発生した場合には市で実施する必要がある。					
	対応策	計画的な修繕により対応している。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	指定管理者導入施設						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,006	3,881	3,817	1人当たりのコスト(円)	1,511	1,897	4,766
	施設利用率(%)	9.3	4.5	2.7	1開館日当たりのコスト(円)	6,402	6,283	6,949
	1日当たり利用者(人)	4	3	1	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
参考	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合を検討する。								

リストNo	05-028	施設コード	01974		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	天竜B&G海洋センター				
所在(町名・番地)	天竜区二俣町阿蔵330-2				
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市B&G海洋センター条例				
設置目的	市民の健康増進と青少年の健全な育成を図るために設置する。				
主な利用者	市内外及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~				
管理者名	スポーツプラザ報徳・中部ビル保善共同事業体				
開館時間	9:00 ~ 20:30				
建物情報	総延床面積	1,601.11	土地情報		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		土地面積	4,652.58
	地上階数(主要建物)	1		うち所有面積	4,652.58
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—		代表地目(現況地目)	雑種地
	建築年月日(主要建物)	1998/1/30			
	経過年数(主要建物)	25			
用途地域	準住居地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—		
特記事項	・R4.4.25、R4.6.27、R5.3.27 機械設備点検による臨時休館。 ・R4.9.24 台風15号による浸水被害のため臨時休館。 ・R4.9.29~R4.10.5 プール清掃による臨時休館。 ・R4.11.28 空調設備点検による臨時休館。 ・R5.2.6 電気設備点検による臨時休館。				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	13,085	12,131	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	295	291	57
	収入計(A)	13,380	12,422	57
支出(千円)	人件費	18,709	16,745	0
	物件費(委託料)	2,893	2,715	5,860
	維持補修費(修繕費)	5,467	3,227	9,963
	物件費(光熱水費)	10,423	8,567	1,326
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	37,492	31,254	17,149	
行政コスト(B-A)		24,112	18,832	17,092
収支前年比		128.04	110.18	71.11
(参考)指定管理料		17,280	18,060	0
(参考)減価償却費		16,893	16,893	16,893
利用状況	利用コマ数/年	1,113	1,066	—
	利用可能コマ数/年	4,634	4,606	—
	施設利用者数/年	56,380	50,568	—
	開館日数/年	347	347	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	9,687	345,540	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	外壁・屋根及び内部改修工事(建築工事)	67,197			
2020	外壁・屋根及び内部改修工事(機械設備工事)	85,209			
2016	プール照明改修工事	4,801			
2014	外調機・遠赤外線ヒーター更新工事	31,320			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-025	天竜体育館	地域	1.8
05-030	天竜武道館	地域	1.9
同分類			
その他の分類			
26-033	阿蔵中継ポンプ場	—	0.0
13-084	天神団地	地域	0.4
03-016	天竜壬生ホール	地域	0.8
04-012	秋野不矩美術館	市域	0.9
08-082	二俣幼稚園	生活	0.9
03-058	二俣協働センター	生活	0.9
21-005	天竜斎場	地域	1.0
13-085	田組西団地	地域	1.1



基本情報	リストNo	05-028	施設コード	01974	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜B&G海洋センター			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康増進と青少年の健全な育成を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	一定の利用があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	人口減、少子高齢化が進んでいるが、健康志向の高まりから現状と同等の利用が見込まれる。						
特記事項							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	プール施設の特性上、塩素等の影響による機械設備の腐食が発生しやすく、日常点検及び計画的な修繕が重要となっている。また、プール室に木材が使用されていることから、定期的な点検実施が必要である。					
	対応策	施設・備品の日常点検、定期点検により早期に不具合箇所を発見することで、計画的に修繕を行い、施設の機能を維持していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	15,060	11,762	10,675	1人当たりのコスト(円)	428	372	—
	施設利用率(%)	24.0	23.1	—	1開館日当たりのコスト(円)	69,487	54,271	—
	1日当たり利用者(人)	162	146	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
参考	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
	※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。								

リストNo	05-029	施設コード	01086			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	船明ダム運動公園(体育施設)					
所在(町名・番地)	天竜区船明2649					
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修			
設置根拠(法)	都市公園法					
条例	浜松市都市公園条例					
設置目的	都市公園施設として、野球、陸上、グラウンドゴルフ等を通じて公共福祉の増進に資するため。					
主な利用者	大学・高校・中学校野球部、野球団体、スポーツ少年団、市内及び地域の住民					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ					
開館時間	8:30 ~ 17:00					
建物情報	総延床面積	4,001.40	土地面積	57,922.00		
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		うち所有面積	57,922.00	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1992/3/20				
	経過年数(主要建物)	31				
用途地域	市街化調整区域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	253,902	—	253,902		
	国・県	27,586	—	27,586		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	220,630	—	220,630		
一般財源	5,686	—	5,686			
特記事項	施設管理データは、リストNo.5-44「天竜庭球場」に一括計上					



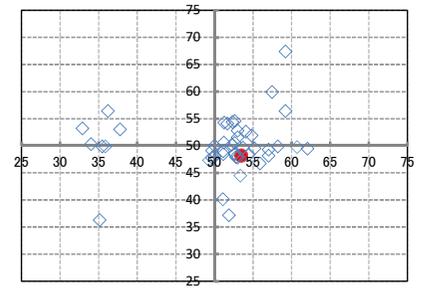
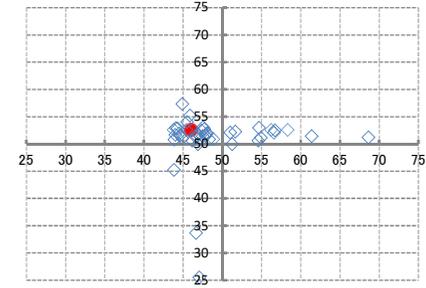
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	74	80	259
	収入計(A)	74	80	259
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	233	0
	維持補修費(修繕費)	0	3,486	140
	物件費(光熱水費)	0	17	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	3,736	140	
行政コスト(B-A)		-74	3,656	-119
収支前年比		-2.02	-3072.27	-0.81
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		10,375	10,375	10,375
利用状況	利用コマ数/年	1,475	1,433	194
	利用可能コマ数/年	2,481	2,481	666
	施設利用者数/年	33,580	25,865	18,868
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	119,730	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	トレーニングセンター外壁改修工事	7,468			
2020	トレーニングセンター、レストハウス屋根改修工事	21,440			
2019	船明ダム運動公園野球場スタンド床防水改修工事	17,853			
2017	浜松市船明ダム運動公園下水道切替工事	25,113			
2017	浜松市船明ダム運動公園野球場人工芝改修工事	102,055			
2010	スコアボード塗装工事	3,136			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-044	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.8
05-030	天竜武道館	地域	1.8
05-025	天竜体育館	地域	1.8
14-099	天竜第5分団船明下	コミュニティ	0.5
16-012	天竜学校給食センター	地域	0.6
14-100	天竜第5分団船明上	コミュニティ	0.6
14-116	天竜第8分団米沢	コミュニティ	1.3
04-025	内山真龍資料館	地域	1.3
15-097	光明小学校	生活	1.5
13-083	大谷団地	地域	1.6
15-141	光が丘中学校	生活	1.7



基本情報	リストNo	05-029	施設コード	01086	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	船明ダム運動公園(体育施設)			施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設		船明ダム運動公園(都市公園)						
関連政策名 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大								
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	都市公園施設として、野球、陸上、グラウンドゴルフ等を通じて公共福祉の増進に資するため。							
	主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務						
	主な利用者	大学・高校・中学校野球部、野球団体、スポーツ少年団、市内及び地域の住民						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大会が定期的に開催されており、今後のニーズも安定していると予想される。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数
2021				—	—	—	—	
2020				—	—	—	—	
2019				—	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業④		—	2022	—	—	—	—	
	2021		—	—	—	—		
	2020		—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	施設の建設から30年以上が経過し、随所に不具合箇所が見受けられる。今後、計画的な修繕・改修及び購入等が必要である。						
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで施設の機能を維持していく。利用者からの改修要望に関しては施設の安全性を第一に優先順位を決め、できるだけ早い段階で計画的に進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-18	914	-30	1人当たりのコスト(円)	-2	141	-6
	施設利用率(%)	59.5	57.8	29.1	1閉館日当たりのコスト(円)	-206	10,184	-357
	1日当たり利用者(人)	94	72	57	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・天竜球場について、四ツ池公園運動施設の整備方針に基づき、検討調査業務を実施する中で、硬式野球場全体の方向性についても検討する。</p>								

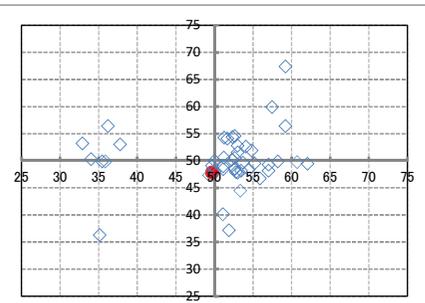
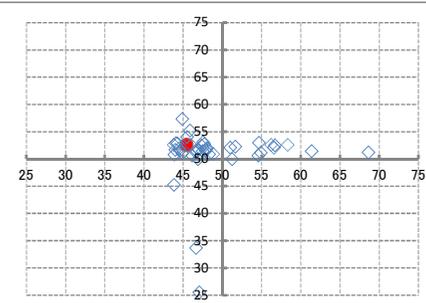
リストNo	05-030	施設コード	02003			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	天竜武道館					
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣557-1					
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市武道場条例					
設置目的	柔道、剣道等を通じて市民の心身の健全な発達を図る。					
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ					
開館時間	9:00 ~ 21:30					
建物情報	総延床面積	506.35	土地面積	5,016.57		
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	5,016.57	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)		宅地
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1983/2/20				
	経過年数(主要建物)	40				
用途地域	第二種住居地域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	40,600	—	40,600		
	国・県	国・県	40,600	—	40,600	
		寄付金	—	—	—	
		その他	—	—	—	
		市債	—	—	—	
		一般財源	—	—	—	
特記事項	・施設管理データは、リストNo.5-44「天竜庭球場」に一括計上					



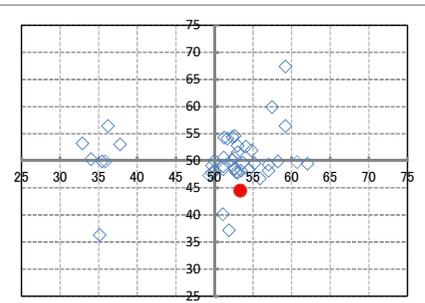
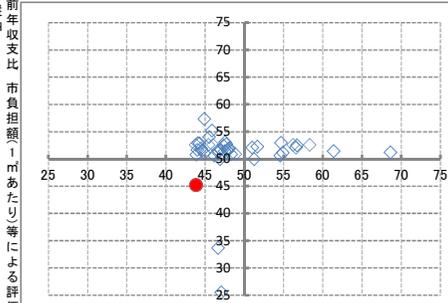
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	11	11	11
	収入計(A)	11	11	11
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	981	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	0	981	0	
行政コスト(B-A)		-11	970	-11
収支前年比		-1.13	-8818.18	100.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	2,800	1,688	1,684
	利用可能コマ数/年	8,825	8,825	8,346
	施設利用者数/年	13,139	8,031	7,210
	開館日数/年	359	359	321
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	171,116	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)	
近隣施設							
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)			
	05-025	天竜体育館	地域	0.1			
	05-044	天竜庭球場トイレ	小規模等	1.6			
	05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.8			
	05-028	天竜B&G海洋センター	地域	1.9			
	その他の分類						
	09-010	天竜保健福祉センター	地域	0.1			
	01-024	天竜区役所南館	地域	0.1			
	14-025	天竜消防署	地域	0.2			
	01-022	天竜区役所	地域	0.2			
18-010	天竜防災センター	地域	0.3				
13-083	大谷団地	地域	0.4				
04-025	内山真龍資料館	地域	0.5				
14-093	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.6				
施設周辺地図情報							

基本情報	リストNo	05-030	施設コード	02003	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	天竜武道館		施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		柔道、剣道等を通じて市民の心身の健全な発達を図る。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
	人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから現状維持が予想される。						
特記事項							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	今後は、人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、中高年層及び他地域からの利用促進を図っていく必要がある。また竣工後30年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。特に床の劣化が進んでおり、計画的な対応が必要とされる。その他の部分についても今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	利用者の要望に沿った多彩な自主事業を開催することで、幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。安定的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-22	1,916	-22	1人当たりのコスト(円)	-1	121	-2
	施設利用率(%)	31.7	19.1	20.2	1開館日当たりのコスト(円)	-31	2,702	-34
	1日当たり利用者(人)	37	22	22	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性	 <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		 <p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>		<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>				
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
		当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ統廃合や規模適正化の検討をする。						

基本情報	リストNo	05-031	施設コード	00890	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	佐久間瞑想館			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		弓道を通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体)、中等学校の生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	今後は人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、中高年層及び他地域からの利用促進を図っていく必要がある。また竣工後25年以上経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。特に矢取道等鉄骨部の錆化は著しく、早急な対応が必要とされる。その他の部分についても今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。地元に限らず、市内外の幅広い年齢層の利用者を取り込んでいく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	4,105	1,726	1,152	1人当たりのコスト(円)	3,074	846	494
	施設利用率(%)	4.2	7.5	22.8	1開館日当たりのコスト(円)	4,069	1,649	1,186
	1日当たり利用者(人)	1	2	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>利用状況をふまえ、管理・運営方法を検討する。当面適切な維持管理に努める。</p>								

リストNo	05-032	施設コード	00193	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	伊砂ボートパーク艇庫			
所在(町名・番地)	天竜区伊砂216-1			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市天竜ボート場条例			
設置目的	ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。			
主な利用者	県内高校ボート部、ボート愛好団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~			
管理者名	(株)杉の里・有有限会社天龍遊船共同事業体			
開館時間	8:00 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	1,089.39	土地面積 4,347.09	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2000/3/1		
	経過年数(主要建物)	23		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	189,641	28,211	217,852
	国・県	45,970	3,895	49,865
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	141,816	24,266	166,082
一般財源	1,855	50	1,905	
特記事項	*指定管理データはNo5-24天竜ボート場艇庫に一括計上。			



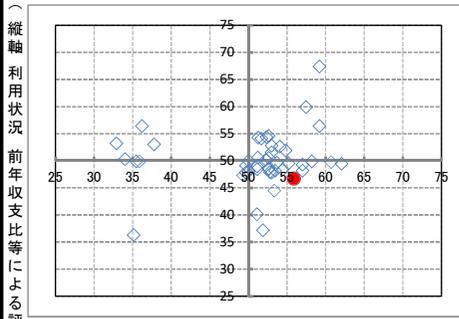
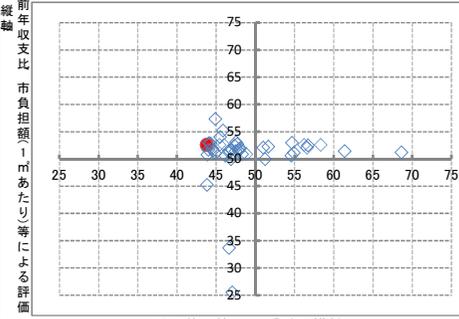
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,838	4,838	4,838
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	195	1,289	1,329
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	32,611	67,907	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-024	天竜ボート場艇庫	地域	1.4
05-027	天竜林業体育館	地域	1.5
同分類			
その他の分類			
14-107	天竜第7分団相津	コミュニティ	0.6
04-031	相津マリーナ	地域	0.8
16-007	天竜自然体験センター湖畔の家	市域	1.5
14-099	天竜第5分団船明下	コミュニティ	1.6
25-024	旧月簡易水道	—	1.8



基本情報	リストNo	05-032	施設コード	00193	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	伊砂ボートパーク艇庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		ボート競技を通じて市民の健康増進を図り、健全な余暇活動を促進するとともに、ボート大会を通じて市民交流に資するため。					
		主な業務内容	施設、備品使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	県内高校ボート部、ボート愛好団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			大会や合宿等の一定の需要があり、利用者数は安定している。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			現在の利用者は確保できると予想している。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の建設から20年が経過し、今後、徐々に設備の更新又は改修等が必要な箇所が発生することが予想される。また、艇庫内のボート等の備品についても経年劣化が進み、長期的な施設利用を確保するために対策が求められる。					
	対応策	ボート場という特殊な施設のため、運営には専門的な知識・経験が必要不可欠である。指定管理者が実施している日常点検・定期点検の結果等を参考にし、必要部分の改修を計画的に実施していく。また、備品についても計画的に更新していくことで施設利用に支障がないようにしていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	0	0	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	0	0	0
	1日当たり利用者(人)	1	4	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)			
参考	 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 前年収支比率等による評価</p>				 <p>縦軸 前年収支比率 横軸 利用状況等による評価</p>			
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用者の圏域毎の方向性	<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用実態や地域性、施設機能の特性などに十分配慮する中で、拠点的な施設は、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めます。その上で、拠点的な施設については、指定管理者制度など民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。それ以外の施設は、従来の公共サービスの提供手法を見直し、利用団体への管理主体変更や民間への移管、代替サービスへの転換、他施設への複合化を進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>・当面適切な維持管理に努める。 ・低利用施設の活用方法を検討する。</p>								

基本情報	リストNo	05-034	施設コード	00238	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	奥山体育センター			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資する(浜松市総合体育館条例第1条)					
		主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業④		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
	2020		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	築30年以上経過しているため、老朽化が進んでいる。					
	対応策	現時点で早急に大規模な改修が必要となる事象は発生していない。定期点検等を行い、施設の機能を維持していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	類似施設が近隣にないため難しい	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	949	709	644	1人当たりのコスト(円)	139	117	110
	施設利用率(%)	16.8	19.3	19.1	1開館日当たりのコスト(円)	3,669	2,741	2,490
	1日当たり利用者(人)	26	23	23	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p>		<p>利用用途別分類毎の方向性</p>		<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>		
個別方針	1資産の見直し	統廃合	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
更新時には利用状況を踏まえ、統廃合など検討する。当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-035	施設コード	02800	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	龍山健康増進センター			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉217-1			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市総合体育館条例			
設置目的	体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00～21:30			
建物情報	総延床面積	924.90	土地面積 4,765.76	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工数(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1982/3/31		
	経過年数(主要建物)	41		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	172,991	—	172,991	
財源	国・県	120,000	—	120,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	52,991	—	52,991
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	35	6	2
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	35	6	2
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	432	427	658
	維持補修費(修繕費)	650	242	158
	物件費(光熱水費)	226	215	216
	物件費(借地料)	469	469	469
支出計(B)	1,777	1,353	1,501	
行政コスト(B-A)	1,742	1,347	1,499	
収支前年比	129.32	89.86	122.07	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	92	30	32
	利用可能コマ数/年	4,667	4,567	4,147
	施設利用者数/年	607	416	121
	開館日数/年	359	359	319
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,780	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2019	浜松市龍山健康増進センター屋根改修工事	7,845			
2017	吊り天井落下防止対策工事	23,783				
2005	屋根塗装改修工事	2,940				

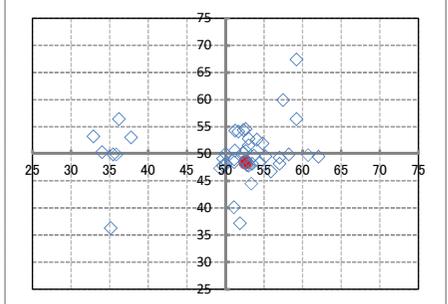
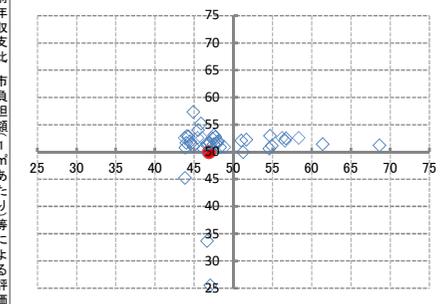
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.2
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	0.0
13-089	戸倉団地定住促進住宅	地域	0.7
13-088	戸倉団地特定公共賃貸住宅	地域	0.7
13-080	戸倉団地	地域	0.7
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.8
22-010	龍山歯科診療所	生活	1.0
01-026	龍山協働センター	地域	1.1
09-011	龍山保健センター	地域	1.5



基本情報	リストNo	05-035	施設コード	02800	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	龍山健康増進センター			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		体育及びスポーツの振興を図るとともに文化の向上に資するために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	今後は人口減、少子高齢化の影響により若年層の利用が減少することが予想され、中高年層及び他地域からの利用促進を図っていく必要がある。また竣工後35年以上経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられるため、今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	1,883	1,456	1,621	1人当たりのコスト(円)	2,870	3,238	12,388
	施設利用率(%)	2.0	0.7	0.8	1開館日当たりのコスト(円)	4,852	3,752	4,699
	1日当たり利用者(人)	2	1	0	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>		<p>利用状況等による評価(横軸)</p>		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	複合化	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
<p>当面適切な維持管理に努める。鍵の管理など施設の運営方法を検討する。</p>								

基本情報	リストNo	05-037	施設コード	01499	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	水窪小畑プール管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		水泳を通じて、市民の心身の健全な発達を図るため設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民、小中高等学校の児童、生徒等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年を経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられるため、今後、計画的な修繕、改修、購入等が必要となる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	22,500	16,890	15,305	1人当たりのコスト(円)	2,396	1,729	1,928
	施設利用率(%)	90.5	94.4	86.9	1開館日当たりのコスト(円)	43,929	38,472	38,030
	1日当たり利用者(人)	18	22	20	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)								
	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
参考	利用者の圏域毎の方向性	他の類似施設の運営手法の整合性や地域の実情を十分に考慮した上で、利用者や利用団体などの理解を得ながら利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-038	施設コード	02279
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設		
施設名	半田山グラウンドトイレ		
所在(町名・番地)	東区半田山三丁目1084-13		
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男
	施設	東区・区民生活課	課長名 笹川 秀幸
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市運動広場条例		
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るため設置する(浜松市運動広場条例第1条)		
主な利用者	スポーツ少年団、中学校サッカー部、その他スポーツ団体 等		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	23.50	土地面積 10,942.00
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	2008/9/30	
経過年数(主要建物)	14	代表地目(現況地目)	公園
用途地域	第一種中高層住居専用地域		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



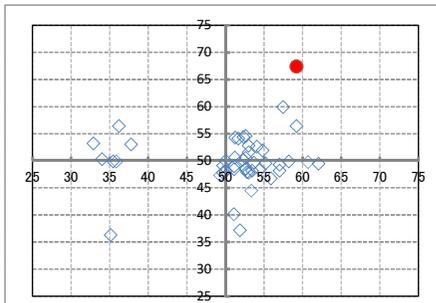
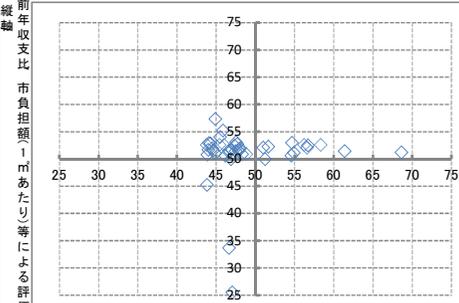
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	334	317	305
	収入計(A)	334	317	305
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	373	373	373
	維持補修費(修繕費)	0	0	238
	物件費(光熱水費)	118	102	93
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	491	475	704
行政コスト(B-A)		157	158	399
収支前年比		99.37	39.60	145.09
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		724	724	724
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	18,728	25,090	32,352
	開館日数/年	—	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	445,792	671	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	01-013	北部収集窓口センター	地域
07-049		はつおい放課後児童会	生活	0.8
15-070		初生小学校	生活	0.8
01-020		北土木整備事務所	地域	0.9
08-051		初生幼稚園	生活	1.0
08-021		三方原保育園	生活	1.0
13-025		有玉台団地	地域	1.1
24-006		半田排水機場	—	1.2



基本情報	リストNo	05-038	施設コード	02279	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	半田山グラウンドトイレ			施設	東区・区民生活課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るため設置する(浜松市運動広場条例第1条)						
		主な業務内容	施設の貸出し					
		主な利用者	スポーツ少年団、中学校サッカー部、その他スポーツ団体 等					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			需要の維持または拡大が予想される。				
	特記事項			地域スポーツのスポーツ施設として必要不可欠である。				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	—	参加者数	—
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
			—					
	事業②	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
2020			—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により、排水設備等に不具合が生じている。						
	対応策	日常点検及び定期点検業務を徹底するとともに、計画的な修繕を行っていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合		—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	6,681	6,723	16,979	1人当たりのコスト(円)	8	6	12	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	433	1,093	
	1日当たり利用者(人)	—	69	89	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
		公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
当面適切な維持管理に努める。更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。									

基本情報	リストNo	05-039	施設コード	02743	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	雄踏グラウンドダックアウト			施設	西区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るため。(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	施設の使用許可、使用にかかわる利用料金の徴収、維持管理業務				
		主な利用者	野球、サッカースポーツ少年団等				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			一定の利用者があり需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			今後も野球やサッカーの少年団の社会体育活動が見込まれる。			
	特記事項			地域の少子高齢化の進展。			
	主要事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	野球やサッカーのスポーツ少年団の利用が今後も見込まれる等、一定水準の需要は確保される見通したが、一部のスポーツ少年団の団員減少や解散など、少子高齢化の影響が見られる。またスポーツ少年団の利用は無料のため、利用者に対して利用料金収入が増えていない。ハード面では、外周フェンスの更新等が課題となる。					
	対応策	施設のPRや自主事業の実施等により、施設の知名度向上に努め、若年層以外の年齢層からの利用者獲得を目指す。また夜間照明的近隣漁場への影響を避けるため、施設内樹木の適切な管理を行う。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—	—		
民活導入	指定管理者制度導入済み						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	19,261	21,822	-7,659	1人当たりのコスト(円)	67	88	-37
	施設利用率(%)	25.9	22.0	28.0	1開館日当たりのコスト(円)	4,735	5,365	-2,030
	1日当たり利用者(人)	71	61	55	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	05-040	施設コード	00934		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	細江総合グラウンド器具庫				
所在(町名・番地)	北区細江町中川2736				
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市運動広場条例				
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る。(浜松市運動広場条例第1条)				
主な利用者	グラウンド利用者				
運営形態	指定管理者				
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~				
管理者名	東海ビル管理(株)				
開館時間	9:00 ~ 21:30				
建物情報	総延床面積	208.97	土地情報		
	構造(主要建物)	鉄骨造		土地面積	52,685.35
	地上階数(主要建物)	2		うち所有面積	52,685.35
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		うち借地面積	0.00
	耐震工事(主要建物)	—		代表地目(現況地目)	雑種地
	建築年月日(主要建物)	1984/8/8			
	経過年数(主要建物)	38			
用途地域	市街化調整区域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	6,624	—	6,624	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	6,624	—	6,624		
特記事項	・指定管理施設従業員数、人件費、運営経費はNo.5-17細江総合体育センターに計上。 ・その他収入、維持管理経費の一部はNo.5-17細江総合体育センターに計上。 ・自主事業収支はNo.5-18引佐総合体育館に一括計上。				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	4,706	2,650	2,120
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	23	135	201
	収入計(A)	4,729	2,785	2,321
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	17	117	305
	維持補修費(修繕費)	64	902	715
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	81	1,019	1,020	
行政コスト(B-A)		-4,648	-1,766	-1,301
収支前年比		263.19	135.74	76.44
(参考)指定管理料		2,975	2,975	2,975
(参考)減価償却費		359	359	359
利用状況	利用コマ数/年	3,074	3,147	1,830
	利用可能コマ数/年	16,120	15,938	14,217
	施設利用者数/年	49,729	41,520	34,795
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	115,949	1,978	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2008	高圧埋設ケーブル修繕工事	2,265			

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
05-017	細江総合体育センター体育館	地域	0.2	
15-071	中川小学校	生活	0.3	
07-050	中川放課後児童クラブ	生活	0.4	
08-054	中川幼稚園	生活	0.4	
14-070	細江第5分団	コミュニティ	0.6	
14-019	北消防署	地域	0.7	
24-035	三和第1排水機場	—	0.8	
26-020	金指汚水の中継ポンプ場	—	0.8	
13-050	刑部団地	地域	1.0	



基本情報	リストNo	05-040	施設コード	00934	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	細江総合グラウンド器具庫			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る。(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	保管				
		主な利用者	グラウンド利用者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	グラウンドと同時期に建築されているため、老朽化は進んでいる。					
	対応策	現時点で早急に大規模な改修が必要となる事象は発生していない。定期点検等を行い、施設の機能を維持していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
民活導入	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成28年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-22,242	-8,451	-6,226	1人当たりのコスト(円)	-93	-43	-37
	施設利用率(%)	19.1	19.7	12.9	1開館日当たりのコスト(円)	-12,947	-4,919	-3,624
	1日当たり利用者(人)	139	116	97	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。当面適切な維持管理に努める。								

施設カルテ 2023

リストNo	05-041	施設コード	00237	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	引佐運動広場管理棟			
所在(町名・番地)	北区引佐町東黒田847-1			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	なし			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市運動広場条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2020/04/01 ~			
管理者名	東海ビル管理(株)			
開館時間	9:00 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	58.30	土地情報	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1987/3/20		
	経過年数(主要建物)	36		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	13,000	—	13,000
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	13,000	—	13,000
特記事項	*指定管理施設従業員数、人件費、運営経費は、No.5-18引佐総合体育館に一括計上。 *維持管理費の一部は、No.5-17細江体育センターへ計上。			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	2	6	10
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	2	6	10
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	481	366	366
	維持補修費(修繕費)	0	0	66
	物件費(光熱水費)	737	962	893
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	1,218	1,328	1,325	
行政コスト(B-A)		1,216	1,322	1,315
収支前年比		91.98	100.53	47.78
(参考)指定管理料		1,304	1,304	1,304
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	500	434	311
	利用可能コマ数/年	1,622	1,622	1,646
	施設利用者数/年	4,498	3,937	2,816
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	348	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-022	北消防署引佐出張所	地域	0.7
25-011	西黒田加圧ポンプ場	—	1.0
25-017	仏坂配水場	—	1.2
08-046	伊平幼稚園	生活	1.7
18-063	旧伊平小学校	地域	1.7
22-005	引佐伊平診療所	生活	1.8
14-075	引佐第3分団伊平	コミュニティ	1.8
25-004	伊平ポンプ場	—	1.8



基本情報	リストNo	05-041	施設コード	00237	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	引佐運動広場管理棟			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図る(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	資材保管				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化が進んでおり、今後需要が変化していく可能性がある。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2019	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	グラウンドと同時期に建築されたため、老朽化は進んでいる。					
	対応策	現時点で早急に大規模な改修が必要となる事象は発生していない。定期点検等を行い、施設の機能を維持していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	○	—	—	R6年度末で廃止(R7年度に北消防署へ移管、消防施設用地となる予定)	
		民間移管	—	—	—	—	
管理主体変更		—	—	—	—		
代替サービス	—	—	—	—			
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	令和2年度に指定管理者制度を導入済み。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	20,858	22,676	22,556	1人当たりのコスト(円)	270	336	467
	施設利用率(%)	30.8	26.8	18.9	1開館日当たりのコスト(円)	3,387	3,682	3,663
	1日当たり利用者(人)	13	11	8	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。北消防署引佐出張所が移転予定。								

リストNo	05-042	施設コード	00965	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	三ヶ日運動場管理棟、トイレ			
所在(町名・番地)	北区三ヶ日町宇志1320-5			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	北区・まちづくり推進課	課長名 佐藤 卓	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達をはかる。(浜松市運動広場条例第1条)			
主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	9:00 ～ 21:00			
建物情報	総延床面積	241.49	土地面積 23,293.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1987/8/30		
	経過年数(主要建物)	35		
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	19,615	—	19,615
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	19,615	—	19,615	
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	545	412	524
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	276	236	236
	収入計(A)	821	648	760
支出(千円)	人件費	350	350	350
	物件費(委託料)	395	395	367
	維持補修費(修繕費)	0	352	88
	物件費(光熱水費)	2,247	1,967	1,992
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,992	3,064	2,797	
行政コスト(B-A)		2,171	2,416	2,037
収支前年比		89.86	118.61	93.78
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		660	660	660
利用状況	利用コマ数/年	1,077	925	830
	利用可能コマ数/年	2,099	1,885	1,978
	施設利用者数/年	63,215	46,089	31,424
	開館日数/年	359	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	318,510	3,538	—	

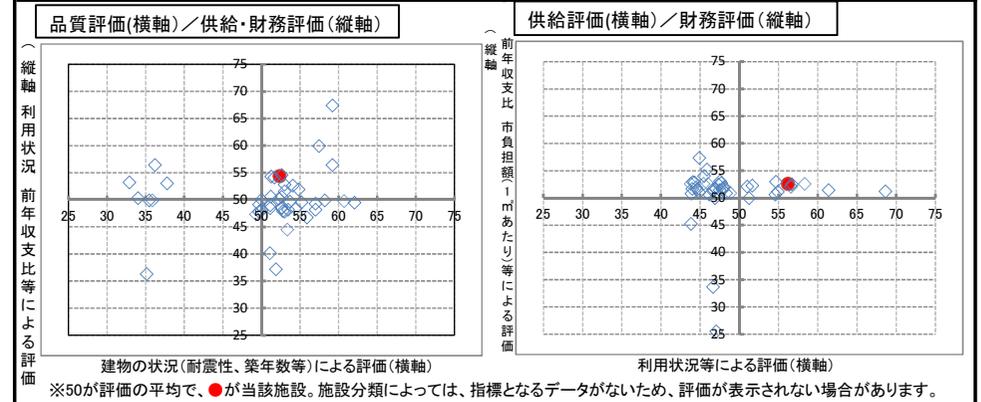
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	駐車場舗装修繕工事	13,460			
2010	下水道接続工事	4,426			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-019	三ヶ日弓道場	地域	1.5
15-130	三ヶ日中学校	生活	0.0
26-019	三ヶ日浄化センター	—	0.2
18-065	旧三ヶ日保健センター別館	地域	0.4
01-018	三ヶ日協働センター	地域	0.5
14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域	0.5
03-013	三ヶ日文化ホール	地域	0.6
14-081	三ヶ日第1分団	コミュニティ	0.8
10-015	三ヶ日総合福祉センター	地域	0.9



基本情報	リストNo	05-042	施設コード	00965	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	三ヶ日運動場管理棟、トイレ			施設	北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達をはかる。(浜松市運動広場条例第1条)					
		主な業務内容	資材保管、トイレ				
		主な利用者	市内外及び地域の住民、スポーツ団体				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか 周辺に利用できるトイレがないため、グラウンド利用者だけでなく、観光客等も利用する						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 グラウンド利用によって多少の変動はあるものの大きくは変わらない。						
	特記事項 —						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	老朽化による不具合がたびたび発生する。					
	対応策	予算の範囲内にて計画的に修繕を行っていく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	8,990	10,005	8,435	1人当たりのコスト(円)	34	52	65
	施設利用率(%)	51.3	49.1	42.0	1開館日当たりのコスト(円)	6,047	6,730	5,674
	1日当たり利用者(人)	176	128	88	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—



参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。					
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—
利用状況をふまえ、管理・運営方法について検討する。当面適切な維持管理に努める。							

基本情報	リストNo	05-043	施設コード	00787	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	高園ゲートボール場あずまや			施設	本庁	浜北区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		施設利用者の休憩所として、また大会等の打合せ場所として活用						
		主な業務内容	休憩所、打合せ場所					
		主な利用者	施設利用者					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		一定の利用があり、引き続いての利用者ニーズの確保が必要						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
		利用者の高齢化等により競技人口は減少しているが、今後も一定の利用者がありニーズは見込まれる。						
主な事業	特記事項							
	事業名・開催回数(2022)							
	事業①	年度	2022	事業費(千円)	—	実施状況	のべ募集人員	参加者数
		2021	—	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—	—
		2022	—	—	—	—	—	—
	事業②	2021	—	—	—	—	—	—
		2020	—	—	—	—	—	—
		2022	—	—	—	—	—	—
	事業③	2021	—	—	—	—	—	—
2020		—	—	—	—	—	—	
2022		—	—	—	—	—	—	
事業④	2021	—	—	—	—	—	—	
	2020	—	—	—	—	—	—	
	2022	—	—	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化が進んでいる。今後、利用者の安全確保のため、適切な維持管理を進めていく。						
	対応策	施設管理の通常点検において、早期に修繕箇所を発見し細かなメンテナンスを実施することにより、施設の機能を維持していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	14,502	14,502	19,940	1人当たりのコスト(円)	212	123	116
	施設利用率(%)	3.4	6.5	8.6	1開館日当たりのコスト(円)	535	535	793
	1日当たり利用者(人)	3	4	7	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
施設の利用状況を整理し、多目的に利用できるような施設のあり方を検討する。								

リストNo	05-044	施設コード	01997			
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設					
施設名	天竜庭球場トイレ					
所在(町名・番地)	天竜区山東2311-1					
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男			
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市庭球場条例					
設置目的	市民の健康増進及び健全な余暇活動の促進を図るため、硬式テニス、ソフトテニスのできる場を提供し、市民スポーツの振興に寄与するため。					
主な利用者	テニス教室受講者や地元テニスクラブ。中学校の生徒					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市スポーツ協会グループ					
開館時間	9:00 ~ 21:00					
建物情報	総延床面積	19.87	土地情報	土地面積	5,683.33	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	5,683.33	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1988/12/1				
	経過年数(主要建物)	34				
用途地域	第一種中高層住居専用地域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
	一般財源	—	—	—		
特記事項	—					



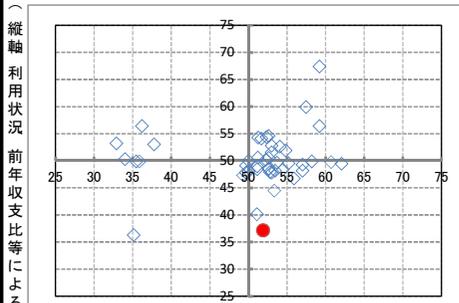
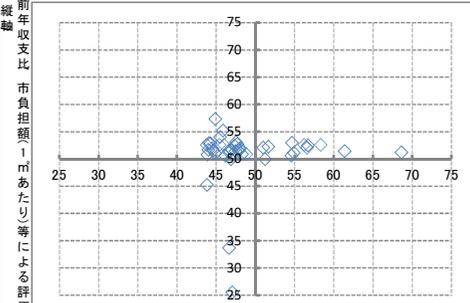
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	4,350	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	611	1	0
	収入計(A)	4,961	1	0
支出(千円)	人件費	10,689	0	0
	物件費(委託料)	1,164	0	0
	維持補修費(修繕費)	484	0	6,160
	物件費(光熱水費)	2,345	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	14,682	0	6,160	
行政コスト(B-A)		9,721	-1	6,160
収支前年比		-972100.00	-0.02	—
(参考)指定管理料		14,103	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	2,969	2,971	2,861
	利用可能コマ数/年	8,114	8,114	7,992
	施設利用者数/年	11,301	11,496	11,107
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	163,364	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-025	天竜体育館	地域	1.5
05-030	天竜武道館	地域	1.6
05-029	船明ダム運動公園(体育施設)	地域	1.8
同分類			
その他の分類			
03-062	光明ふれあいセンター	生活	0.1
14-098	天竜第4分団相生	コミュニティ	0.1
08-079	光明幼稚園	生活	0.1
15-097	光明小学校	生活	0.4
15-141	光が丘中学校	生活	0.7
14-097	天竜第4分団栄町	コミュニティ	1.1
13-083	大谷団地	地域	1.2
18-010	天竜防災センター	地域	1.3



基本情報	リストNo	05-044	施設コード	01997	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	
	施設名	天竜庭球場トイレ			施設	天竜区・まちづくり推進課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
複合施設								
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大						
	設置目的(再掲)							
	市民の健康増進及び健全な余暇活動の促進を図るため、硬式テニス、ソフトテニスのできる場を提供し、市民スポーツの振興に寄与するため。							
	主な業務内容	施設利用許可、施設利用料金徴収、施設維持管理業務						
	主な利用者	テニス教室受講者や地元テニスクラブ。中学校の生徒						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				一定の利用者があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				今後も利用者の確保が維持されていくと予想される。			
	特記事項				—			
	事業名・開催回数(2022)							
主な事業	事業	事業①	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
		事業②	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
		事業③	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
		事業④	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年が経過しており、施設の経年劣化が見受けられる。						
	対応策	定期的な施設の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	—							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	489,230	-50	310,015	1人当たりのコスト(円)	860	0	555	
	施設利用率(%)	36.6	36.6	35.8	1開館日当たりのコスト(円)	27,078	-3	18,498	
	1日当たり利用者(人)	31	32	33	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性								
		<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>							
個別方針	利用用途別分類毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>							
		<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—		
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。当面適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	05-045	施設コード	00547	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	上阿多古運動場器具庫			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			近年、一定の利用があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。			
	特記事項						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後30年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	7,500	1,621	3,259	1人当たりのコスト(円)	99	31	65
	施設利用率(%)	30.6	21.4	23.1	1開館日当たりのコスト(円)	1,212	262	568
	1日当たり利用者(人)	12	9	9	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。</p> <p>更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。</p> <p>また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
更新時には利用状況を踏まえ存廃について検討する。当面適切な維持管理に努める。								

施設カルテ 2023

リストNo	05-046	施設コード	01490		
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設				
施設名	水窪グラウンド管理棟				
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家3386-1				
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男		
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市運動広場条例				
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。				
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	9:00～21:00				
建物情報	総延床面積	69.06	土地面積	7,323.00	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	7,323.00
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	1991/3/25			
	経過年数(主要建物)	32			
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	11,679	—	11,679	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	11,679	—	11,679		
特記事項	—				



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	1	1	4
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	15	15	15
	収入計(A)	16	16	19
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	500	529	534
	維持補修費(修繕費)	0	990	0
	物件費(光熱水費)	145	144	122
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	645	1,663	656	
行政コスト(B-A)		629	1,647	637
収支前年比		38.19	258.56	103.92
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	493	497	326
	利用可能コマ数/年	2,154	2,154	3,996
	施設利用者数/年	3,868	4,800	3,400
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	132	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

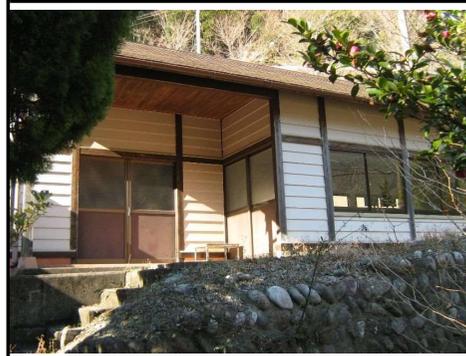
近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
05-037	水窪小畑プール管理棟	コミュニティ	0.2
05-026	水窪総合体育館	地域	1.6
同分類			
その他の分類			
14-145	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.0
14-027	天竜消防署水窪出張所	地域	0.3
03-018	水窪文化会館	地域	0.4
01-028	水窪協働センター	地域	0.4
13-082	大原団地	地域	0.4
04-055	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.4
02-009	水窪単身寮教職員住宅	地域	0.5
13-070	つづじヶ丘団地	地域	0.6



基本情報	リストNo	05-046	施設コード	01490	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	水窪グラウンド管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設使用料金徴収、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		近年、一定の利用があり、需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		人口減、少子高齢化が進んでいるが健康志向の高まりから一定の利用は確保できる。				
	特記事項		—				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後40年以上が経過しており、施設・備品の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・備品の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	9,108	23,849	9,224	1人当たりのコスト(円)	163	343	187
	施設利用率(%)	22.9	23.1	8.2	1開館日当たりのコスト(円)	1,752	4,588	1,913
	1日当たり利用者(人)	11	13	10	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
施設の利用状況を整理し、運営のあり方を検討する。								

リストNo	05-047	施設コード	02804	
利用用途別分類(施設分類)	スポーツ施設			
施設名	龍山総合運動場管理棟			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町戸倉239-3			
利用者の圏域別分類等	小規模等	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部スポーツ振興課	課長名 松野 英男	
	施設	天竜区・まちづくり推進課	課長名 森田 修	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市運動広場条例			
設置目的	スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。			
主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30 ～ 21:00			
建物情報	総延床面積	58.66	土地面積 7,980.58	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1992/1/1		
経過年数(主要建物)	31	代表地目(現況地目)	雑種地	
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	7,500	—	7,500
	国・県	4,000	—	4,000
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	3,500	—	3,500	
特記事項	—			



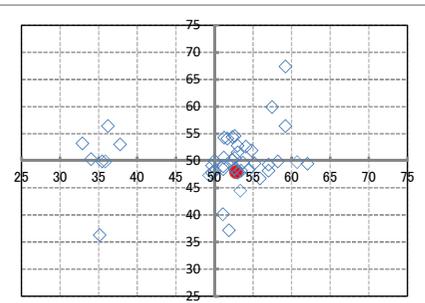
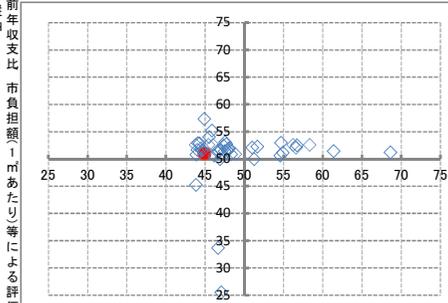
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3	3	3
	収入計(A)	3	3	3
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	873	880	691
	維持補修費(修繕費)	232	287	983
	物件費(光熱水費)	1,096	1,067	1,048
	物件費(借地料)	645	645	645
支出計(B)	2,846	2,879	3,367	
行政コスト(B-A)		2,843	2,876	3,364
収支前年比		98.85	85.49	113.00
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	141	231	117
	利用可能コマ数/年	4,667	4,617	4,329
	施設利用者数/年	1,715	1,180	631
	開館日数/年	359	359	333
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	110	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
05-035	龍山健康増進センター	生活	0.2	
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	0.1	
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.6	
13-089	戸倉団地定住促進住宅	地域	0.9	
13-088	戸倉団地特定公共賃貸住宅	地域	0.9	
22-010	龍山歯科診療所	生活	0.9	
13-080	戸倉団地	地域	0.9	
01-026	龍山協働センター	地域	0.9	
09-011	龍山保健センター	地域	1.5	



基本情報	リストNo	05-047	施設コード	02804	所管課	本庁	市民部スポーツ振興課
	施設名	龍山総合運動場管理棟			施設	天竜区・まちづくり推進課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	生涯スポーツを楽しむ機会の拡大					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		スポーツを通じて、市民の心身の健全な発達を図るために設置する。					
		主な業務内容	施設使用許可、施設維持管理業務				
		主な利用者	市内及び地域の住民(個人、団体、スポーツ少年団等)				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			近年、一定の利用があり、需要は確保されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			人口減、少子高齢化が進んでおり、今後需要が減少する可能性がある。			
	特記事項			—			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
	—	2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	竣工後25年以上が経過しており、施設・設備の経年劣化が見受けられる。					
	対応策	定期的な施設・設備の点検により早期に故障箇所を発見、修繕することで、施設の機能を維持していく。また、改修計画を作成し、安定かつ持続的な施設運営を進める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	48,466	49,028	57,347	1人当たりのコスト(円)	1,658	2,437	5,331
	施設利用率(%)	3.0	5.0	2.7	1開館日当たりのコスト(円)	7,919	8,011	10,102
	1日当たり利用者(人)	5	3	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>これまで、利用率の低い施設の廃止や指定管理者制度の導入、管理主体の変更などの見直しを行ってきました。今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、建物等の劣化状況や稼働率、収入状況、施設規模の妥当性、将来ニーズなどを考慮しながら、全国大会や国際大会などの開催を視野に入れた機能向上や、市民ニーズに応じた整備、現状の機能維持など、規模や利用者圏域に基づいた対応に努めます。更新時には、他の公共用途との複合化、民間の都市機能との複合化など、幅広い検討を行うことで、財政負担の抑制を徹底します。また、スポーツの利用にとどまらず、民間活力による多様な機能を併せ持つ、質の高い市民サービスが提供できる整備を検討します。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
施設の利用状況を整理し、運営のあり方を検討する。								